

平成23年度当初予算案

主要事項説明資料

健康福祉部

主要事項説明資料目次

ページ	事業名	担当課
1	京都式地域包括ケア推進費	高齢者支援課 福祉・福祉事業課 介護・健康対策課 医療療養者支援課 障害者支援課 緊急経済・雇用対策課 住宅
2	療養病床あんしん確保緊急対策事業費	高齢者支援課
3	社会福祉施設防災対策等事業費	高齢者支援課 障害者支援課
4	介護職員処遇改善緊急対策費	高齢者支援課 障害者支援課
5	後期高齢者医療特別対策事業費	医療企画課
6	後期高齢者健康づくり推進事業費	医療企画課
7	国民健康保険広域化等支援貸付金	医療企画課
8	京都式高校生あんしん修学支援事業費	福祉・支援課 文社・教護課
9	離職者緊急一時宿泊事業費	福祉・支援課
10	離職者向け住宅手当緊急支給事業費	福祉・支援課
11	生活福祉相談・就労支援事業費	福祉・支援課
12	パーキングパーミット推進事業費	福祉・支援課
13	共に支える高齢者見守り総合対策費	福祉・支援課 貿易・商業課 農村振興
14	保育サービス充実・強化事業費	こども未来課
15	安心保育推進事業費	こども未来課
16	子育てに優しい京都府づくり推進事業費	こども未来課
17	未入园児一時保育事業費	文社・教護課 こども未来課
18	子育て支援特別対策費	こども未来課
19	不妊治療給付等事業費	こども未来課

主 要 事 項 説 明 資 料 目 次

ページ	事 業 名	担 当 課
20	妊婦健康診査支援特別対策費	こ ども 未 来 課
21	マザーズジョブカフェ推進費	男 女 共 同 参 画 課 家 庭 支 援 課 総 合 就 業 支 援 室
22	ドメスティック・バイオレンス対策事業費	男 女 共 同 参 画 課 家 庭 支 援 課
23	児童虐待総合対策事業費	こ ども 未 来 課 家 庭 支 援 課
24	母子家庭等緊急就職支援事業費	家 庭 支 援 課
25	難病相談・支援センター運営費	健 康 対 策 課
26	在宅重症難病患者療養支援事業費	健 康 対 策 課
	小児慢性特定疾患児家庭支援事業費	こ ども 未 来 課
27	新型インフルエンザ対策事業費	健 康 対 策 課
28	肝炎対策費	健 康 対 策 課
29	子宮頸がん予防ワクチン等接種促進助成事業費	健 康 対 策 課
30	がん対策推進事業費	健 康 対 策 課
31	総合医師確保対策費	医 療 課
32	医療施設耐震化推進事業費	医 療 課
33	丹後地域医療再生事業費	医 療 課
34	障害者地域生活支援事業費	障 害 者 支 援 課
35	障害者福祉サービス等利用支援事業費	障 害 者 支 援 課
36	障害児福祉サービス等利用支援事業費	障 害 者 支 援 課
37	「ゆめこうば」支援事業費	障 害 者 支 援 課
38	「府庁ゆめこうば」推進事業費	障 害 者 支 援 課
39	「京都とっておきの芸術祭」開催費 「ほっとはあと製品」応援事業費(アートフリーマーケット)	障 害 者 支 援 課

主 要 事 項 説 明 資 料 目 次

ページ	事 業 名	担 当 課
40	重度障害児(者)在宅生活支援事業費	障 害 者 支 援 課
41	発達障害児早期発見・早期療育支援事業費	障 害 者 支 援 課
42	自殺対策総合推進事業費	消 費 生 活 安 全 セ ン タ ー 障 害 者 支 援 課
43	きょうと「食の安心・安全」確保事業費	生 活 衛 生 課 食 の 安 心 ・ 安 全 推 進 課
44	薬物乱用防止対策費	薬 務 課

平成23年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部
商工労働観光部
建設交通部

事業名	京都市地域包括ケア推進費																						
予算額	5,818,451千円	新規・継続の別	新規																				
事業内容 目的 対象 方法 等	<p>1 趣 旨 医療、介護、福祉のサービスを組み合わせることにより、高齢者が住み慣れた地域で24時間365日安心して暮らせる「あんしん社会」を構築するため、京都市地域包括ケアの実現に向けた取組をオール京都体制で推進</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="400 786 1422 1675"> <tr> <td>地域包括ケア総合交付金の創設</td> <td>3,651,975千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> <ul style="list-style-type: none"> ・総合交付金を創設し、市町村の取組を支援【1-(1)】 ・地域包括ケアプランの作成支援（診療計画、ケアプラン、生活支援サービスを集約） ・暮らしのサポートコーディネーターの配置 ・高齢者が気軽に集えるいきいきサロンの設置 ・地域密着型小規模介護施設等の整備促進 </td> </tr> <tr> <td>地域包括ケア推進機構（仮称）の設置</td> <td>179,000千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケア推進機構（仮称）の設置【1-(2)】 ・保健所圏域にランチを設置【1-(2)】 ・地域包括支援センターの機能強化【1-(3)】 ・地域包括支援センターを核としたネットワークの構築【1-(3)】 </td> </tr> <tr> <td>地域包括ケア人材の確保・育成</td> <td>788,476千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> <ul style="list-style-type: none"> ・介護、福祉サービス人材確保プランの推進【1-(4)】 ・介護職員の医療行為研修など医療、介護、福祉の連携強化【1-(5)】 ・あんしんサポーターの養成 </td> </tr> <tr> <td>地域包括ケアの基盤整備</td> <td>1,028,500千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者在宅療養あんしんネットワークの構築（ドクターズネット、バックアップ病院の登録）【1-(6)】 ・認知症疾患医療センターの設置【1-(7)】 ・あんしんサポートハウスの整備【1-(8)】 ・特別養護老人ホーム等の整備促進【1-(9)】 </td> </tr> <tr> <td>総合リハビリテーションの充実</td> <td>170,500千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> <ul style="list-style-type: none"> ・急性期から在宅療養まで一貫したリハビリ提供体制の整備【1-(10)】 </td> </tr> </table>			地域包括ケア総合交付金の創設	3,651,975千円	<ul style="list-style-type: none"> ・総合交付金を創設し、市町村の取組を支援【1-(1)】 ・地域包括ケアプランの作成支援（診療計画、ケアプラン、生活支援サービスを集約） ・暮らしのサポートコーディネーターの配置 ・高齢者が気軽に集えるいきいきサロンの設置 ・地域密着型小規模介護施設等の整備促進 		地域包括ケア推進機構（仮称）の設置	179,000千円	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケア推進機構（仮称）の設置【1-(2)】 ・保健所圏域にランチを設置【1-(2)】 ・地域包括支援センターの機能強化【1-(3)】 ・地域包括支援センターを核としたネットワークの構築【1-(3)】 		地域包括ケア人材の確保・育成	788,476千円	<ul style="list-style-type: none"> ・介護、福祉サービス人材確保プランの推進【1-(4)】 ・介護職員の医療行為研修など医療、介護、福祉の連携強化【1-(5)】 ・あんしんサポーターの養成 		地域包括ケアの基盤整備	1,028,500千円	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者在宅療養あんしんネットワークの構築（ドクターズネット、バックアップ病院の登録）【1-(6)】 ・認知症疾患医療センターの設置【1-(7)】 ・あんしんサポートハウスの整備【1-(8)】 ・特別養護老人ホーム等の整備促進【1-(9)】 		総合リハビリテーションの充実	170,500千円	<ul style="list-style-type: none"> ・急性期から在宅療養まで一貫したリハビリ提供体制の整備【1-(10)】 	
地域包括ケア総合交付金の創設	3,651,975千円																						
<ul style="list-style-type: none"> ・総合交付金を創設し、市町村の取組を支援【1-(1)】 ・地域包括ケアプランの作成支援（診療計画、ケアプラン、生活支援サービスを集約） ・暮らしのサポートコーディネーターの配置 ・高齢者が気軽に集えるいきいきサロンの設置 ・地域密着型小規模介護施設等の整備促進 																							
地域包括ケア推進機構（仮称）の設置	179,000千円																						
<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケア推進機構（仮称）の設置【1-(2)】 ・保健所圏域にランチを設置【1-(2)】 ・地域包括支援センターの機能強化【1-(3)】 ・地域包括支援センターを核としたネットワークの構築【1-(3)】 																							
地域包括ケア人材の確保・育成	788,476千円																						
<ul style="list-style-type: none"> ・介護、福祉サービス人材確保プランの推進【1-(4)】 ・介護職員の医療行為研修など医療、介護、福祉の連携強化【1-(5)】 ・あんしんサポーターの養成 																							
地域包括ケアの基盤整備	1,028,500千円																						
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者在宅療養あんしんネットワークの構築（ドクターズネット、バックアップ病院の登録）【1-(6)】 ・認知症疾患医療センターの設置【1-(7)】 ・あんしんサポートハウスの整備【1-(8)】 ・特別養護老人ホーム等の整備促進【1-(9)】 																							
総合リハビリテーションの充実	170,500千円																						
<ul style="list-style-type: none"> ・急性期から在宅療養まで一貫したリハビリ提供体制の整備【1-(10)】 																							
担当課名	高齢者支援課 福祉・援護課 介護・福祉事業課 健康対策課 医療課 障害者支援課 緊急経済・雇用対策課 住宅課 長寿・介護予防担当 地域・福祉のまち推進担当 事業者指導担当 健康づくり担当 医務・看護担当 福祉サービス担当 計画担当	課・担当 電話番号	075-414-4570 075-414-4551 075-414-4671 075-414-4724 075-414-4749 075-414-4600 075-414-4872 075-414-5361																				

平成23年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部・建設交通部

事業名	地域包括ケア総合交付金		
予算額	3,651,975千円	新規・継続の別	新規
事業内容 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 10px;"> 目的 対象 方法等 </div>	<p>1 ソフト事業（60,000千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶地域包括ケアプランの作成支援 一人一人の高齢者に最も適したをケアを行うための複合的な計画（地域包括ケアプラン）の作成を支援 ▶暮らしのサポートコーディネーターの設置 生活支援ボランティアの利用促進に向け、適切な組み合わせや需給調整を行うコーディネーターを設置 ▶いきいきサロンの設置 高齢者の孤立化等を防ぐため、生活圏域に気軽に立ち寄れるサロン（集まり場）を設置 <p>2 ハード事業（3,591,975千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶地域密着型小規模介護施設等の整備 地域密着型の小規模多機能介護施設等の整備 ▶安心住まいの推進 高齢者の転倒防止等のため、住宅改修経費を助成 ▶高齢者向け優良賃貸住宅の普及推進 民間事業者が行う高齢者向け地域優良賃貸住宅の家賃減額補助 		
担当課名	高齢者支援課 長寿・介護予防担当 福祉・援護課 地域福祉・福祉のまち推進担当 住宅課 計画担当	課・担当 電話番号	075-414-4570 075-414-4551 075-414-5361

平成23年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	地域包括ケア推進機構(仮称)設置事業費		
予算額	28,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 京都地域包括ケア推進機構(仮称)の設置</p> <p>(1) 趣旨・目的 地域包括ケアの実現に向けて、オール京都で取り組む体制として「京都地域包括ケア推進機構(仮称)」を設立する。</p> <p>(2) 機能 ・府リハビリ支援センターや府医師会トレーニングセンター等と連携し、医療・介護・福祉の人材育成を総合的に推進 ・各専門分野のスーパーバイザーを中心に事業推進プロジェクトチームを結成し、地域包括支援センターを支援するとともに、関連施策を企画立案</p> <p>(3) 設置場所 京都府医師会館（平成23年6月設置予定）</p> <p>2 地域包括ケア推進機構ブランチ(仮称)の設置</p> <p>(1) 趣旨・目的 京都式地域包括ケアを円滑に実施・展開できるよう現場におけるサポートを実施する。</p> <p>(2) 機能 ・京都地域包括ケア推進機構(仮称)の専門的・広域的な情報やノウハウを活用し、現場に密着したサポートを実施 ・地域ネットワークの構築に際しては、他業種との潤滑油的な役割を担当</p> <p>(3) 設置場所 南丹保健所</p>		
担当課名	高齢者支援課 長寿・介護予防担当	課・担当 電話番号	075-414-4570

平成23年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<p align="center">地域包括ケア推進機構(仮称)設置事業費 (地域包括支援センター機能強化等)</p>		
予算額	151,000千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>目的 対象 方法等</p> </div>	<p>1 地域包括支援センターの機能強化 (140,000千円)</p> <p>(1) 目的 地域包括支援センターに介護予防マネジメント業務を行う保健師等を配置することにより、地域包括ケアの要である地域包括支援センターの機能強化を図る。</p> <p>(2) 事業内容 地域包括支援センターに介護予防マネジメントを担当する保健師等の専門職員を配置する。</p> <p>2 地域ネットワークの構築支援 (11,000千円)</p> <p>(1) 目的 日常生活圏域における医療、介護、福祉の関係機関が連携した体制を整備するため、地域包括支援センターを核としたネットワークを構築する。</p> <p>(2) 事業内容 地域包括支援センターを核としたネットワークづくりに対して助成する。</p>		
担当課名	高齢者支援課 長寿・介護予防担当	課・担当 電話番号	075-414-4570

平成23年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	地域包括ケア人材確保・育成事業費		
予算額	346,100千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法 等	1 介護・福祉サービス人材確保プランの推進		
	趣 旨	介護・福祉分野において安定したサービスが可能となるよう、人材確保や定着を図るための総合的な対策を実施	
	事業内容	きょうと介護・福祉ジョブネットを中核に、介護福祉士等の養成学校、職能団体、介護・福祉事業者団体など関係機関と協働・連携して総合的な事業を展開	
		事業区分	内 容
		有資格者再就業支援	介護福祉士等有資格者の職場復帰を支援
		プラットフォーム運営	ワーキンググループ運営費等
		福祉の仕事イメージ回復	福祉の仕事の魅力を伝える取り組み等
		研修ネットワーク構築	関係団体が個々に実施する研修の体系化
		進路選択支援専門員配置	学生の進路選択支援
		就業体験(インターンシップ)	雇用のミスマッチを防止するための職場体験
		複数事業所連携	事業所合同研修、就職説明会等の支援
		キャリアアップ研修	事業者団体等の集合研修の支援
	福祉人材カフェ	就業相談による就職活動支援(北部サテライト含む)	
	介護・福祉人材キャリア形成	働きながら資格を目指す介護職員を支援	
	福祉就活サポート(新規)	新卒学生の就職相談、インターンシップ等就業支援	
	2 医療・介護の連携強化に向けた人材の育成		
趣 旨	医療職と介護職の相互連携に必要な専門知識等に関する研修を実施することで、医療・介護・福祉を一体化した地域包括ケアを実現		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・医師に対する介護知識に関する研修の実施 ・看護師に対する在宅ケア・介護知識に関する研修の実施 ・福祉系介護支援専門員に対し医療に関する研修の実施 		
担当課名	高齢者支援課 介護・福祉事業課	長寿・介護予防担当 振興担当	課・担当 電話番号 075-414-4570 075-414-4561

平成23年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	地域包括ケア人材確保・育成事業費 (介護・医療連携ケア推進事業)		
予算額	36,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>医療的ケアが必要になっても住み慣れた地域や介護・福祉施設で安心・安全なサービスが受けられるよう、関係施設の介護職員等がたんの吸引や経管栄養といった医療的ケアを行うために必要な研修を実施する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 指導者研修派遣 研修講師となる医師及び看護師を研修に派遣</p> <p>(2) 基本研修・実地研修 介護・障害者関係施設の介護職員等に研修を実施</p> <p>(3) 実習指導者等事前講習 実習指導者となる看護師に事前講習を実施</p>		
担当課名	介護・福祉事業課 事業者指導担当	課・担当 電話番号	075-414-4671

平成23年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<p style="text-align: center;">地域包括ケア基盤整備事業費 (高齢者在宅療養あんしんネットワーク構築)</p>		
予算額	114,400千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 10px;"> <p>目的 対象 方法等</p> </div>	<p>1 目的</p> <p>在宅で療養する高齢者がいつでも必要な時に安心して適切な医療サービスを利用できるよう、複数のかかりつけ医の選定や地域包括ケア支援病院への登録を実施するなど、高齢者の住み慣れた地域での暮らしを支援する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) ドクターズネットを活用したかかりつけ医の紹介 (6,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・府医師会のドクターズネットを活用し、かかりつけ医や副かかりつけ医を紹介・選定 ・かかりつけ医と副かかりつけ医で病状、既往歴、服薬状況等の情報を共有 <p>(2) 地域包括ケア支援病院（バックアップ病院）の登録 (108,400千円)</p> <p>▷事前にかかりつけ医等を通じて複数の病院に登録し、体調等不安があるときに確実に入院できるシステムを構築</p> <p>①地域包括ケア支援病院の指定 地域のかかりつけ医のバックアップ、容態の急変した在宅療養者の受入が可能である病院を地域包括ケア支援病院として府が指定</p> <p>②地域包括ケア支援病院登録システムの構築 在宅療養者が事前に地域包括ケア支援病院に登録できるシステムを構築</p> <p>③地域包括ケア支援病院への支援 地域包括ケア支援病院での在宅療養者の事前登録に当たり、当該登録費用の一部を助成</p>		
担当課名	医療課 医務・看護担当	課・担当 電話番号	075-414-4749

平成23年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<p style="text-align: center;">地域包括ケア基盤整備事業費 (認知症疾患医療センター設置)</p>		
予算額	11,600千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 10px;"> <p>目的 対象 方法等</p> </div>	<p>1 目的 認知症の早期発見や専門的な診断、適切な入・退院対応など、医療・介護・福祉の連携による支援体制の強化を図るため、認知症疾患医療センターを設置する。</p> <p>2 事業内容 認知症の専門医や相談員を配置し、認知症疾患における鑑別診断、地域の医療機関等の紹介、問題行動への対応についての相談等を実施する。</p> <p>3 設置箇所数 3箇所</p> <p>《参考》 医療・介護・福祉の連携イメージ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">【 医 療 】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p style="text-align: center;">認知症疾患医療センター</p> <p style="text-align: center;">連携担当者</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>連携</p> <p>↑</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>連携</p> <p>↓</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p style="text-align: center;">認知症サポート医</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>連携</p> <p>↑</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>連携</p> <p>↓</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">かかりつけ医</p> </div> <p style="text-align: center;">-----</p> <p style="text-align: center;">【 介 護 ・ 福 祉 】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p style="text-align: center;">連携担当者</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>連携</p> <p>←</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p style="text-align: center;">地域包括支援センター</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>連携</p> <p>←</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>連携</p> <p>→</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">ケアマネジャー</p> <p style="text-align: center;">民生委員</p> <p style="text-align: center;">ボランティア</p> <p style="text-align: center;">介護サービス事業所</p> <p style="text-align: center;">その他関係機関</p> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>連携</p> <p>←</p> </div> </div>		

平成23年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<p style="text-align: center;">地域包括ケア基盤整備事業費 (高齢者あんしんサポートハウス整備事業)</p>																		
予算額	218,750千円	新規・継続の別	新規																
<p>事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 10px;"> <p>目的 対象 方法等</p> </div>	<p>1 趣 旨 京都式地域包括ケアシステムの推進に必要とされる、高齢者の多様な住まいの一つとして、自立生活がやや困難な高齢者が、負担が少なく見守りや食事のサービス提供を受けながら、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるための高齢者福祉施設の整備</p> <p>2 整備概要</p> <table border="1" data-bbox="400 896 1393 1189"> <tr> <td>設置主体</td> <td>社会福祉法人等</td> </tr> <tr> <td>整備床数</td> <td>50床 (1床当たり21.6㎡以上)</td> </tr> <tr> <td>入所対象者</td> <td>要支援、要介護1～3程度の高齢者</td> </tr> <tr> <td>特 徴</td> <td>低所得者の利用料金負担を軽減する仕組みを導入</td> </tr> </table> <p>3 補助概要</p> <table border="1" data-bbox="400 1335 1393 1628"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>創設基本補助</td> <td>施設の本体整備に対する支援</td> </tr> <tr> <td>特 別 補 助</td> <td>地域包括ケア連携相談室、地域交流スペース等の設置</td> </tr> <tr> <td>開設準備経費</td> <td>開設前の人材確保や既存施設 改築時の移転経費の支援</td> </tr> </tbody> </table>			設置主体	社会福祉法人等	整備床数	50床 (1床当たり21.6㎡以上)	入所対象者	要支援、要介護1～3程度の高齢者	特 徴	低所得者の利用料金負担を軽減する仕組みを導入	区 分	内 容	創設基本補助	施設の本体整備に対する支援	特 別 補 助	地域包括ケア連携相談室、地域交流スペース等の設置	開設準備経費	開設前の人材確保や既存施設 改築時の移転経費の支援
設置主体	社会福祉法人等																		
整備床数	50床 (1床当たり21.6㎡以上)																		
入所対象者	要支援、要介護1～3程度の高齢者																		
特 徴	低所得者の利用料金負担を軽減する仕組みを導入																		
区 分	内 容																		
創設基本補助	施設の本体整備に対する支援																		
特 別 補 助	地域包括ケア連携相談室、地域交流スペース等の設置																		
開設準備経費	開設前の人材確保や既存施設 改築時の移転経費の支援																		
担当課名	高齢者支援課 福祉サービス担当	課・担当 電話番号	075-414-4574																

平成23年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<p style="text-align: center;">地域包括ケア基盤整備事業費 (特別養護老人ホーム等整備促進事業)</p>											
予算額	586,250千円	新規・継続の別	継続									
<p>事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>目的 対象 方法等</p> </div>	<p>1 趣 旨 必要な介護保険サービスを提供するとともに、地域包括ケアの推進を図るため、特別養護老人ホーム等の整備に対する助成</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1" data-bbox="408 994 1401 1375"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>施 設 種 別 (定 員)</th> <th>対 象 施 設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>創 設</td> <td>特別養護老人ホーム (60人) 併 設：ショートステイベッド (10人)</td> <td>(名称未定) 与謝野町</td> </tr> <tr> <td>増 築</td> <td>特別養護老人ホーム (80人) 併 設：ショートステイベッド (10人)</td> <td>ひだまり久世 城 陽 市</td> </tr> </tbody> </table>			区 分	施 設 種 別 (定 員)	対 象 施 設	創 設	特別養護老人ホーム (60人) 併 設：ショートステイベッド (10人)	(名称未定) 与謝野町	増 築	特別養護老人ホーム (80人) 併 設：ショートステイベッド (10人)	ひだまり久世 城 陽 市
区 分	施 設 種 別 (定 員)	対 象 施 設										
創 設	特別養護老人ホーム (60人) 併 設：ショートステイベッド (10人)	(名称未定) 与謝野町										
増 築	特別養護老人ホーム (80人) 併 設：ショートステイベッド (10人)	ひだまり久世 城 陽 市										
担当課名	高齢者支援課 福祉サービス担当	課・担当 電話番号	075-414-4574									

平成23年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	総合リハビリテーション充実費			
予算額	170,500千円	新規・継続の別	新規	
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣 旨 住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、急性期から維持・生活期まで一貫したリハビリテーション提供体制を整備する。			
	2 事業概要 (単位：千円)			
		事業	内 容	予算額
	連携体制のシステム化	地域リハビリコーディネート事業費	○地域リハビリ支援センターに専門的なコーディネーターを配置し、退院調整を支援するとともに、医療・介護・福祉の一体的なサービスを実現	17,500
		クリティカルパス・IT活用病診連携推進費	○クリティカルパスをIT化して、病院間の情報共有の迅速化を図ることにより、切れ目のない医療ケアを進め、患者の早期社会復帰を実現	11,000
	人材確保・育成	理学療法士等修学資金貸与事業費	○理学・作業療法士、言語聴覚士(新規)養成校の在学者への修学資金の貸与	35,000
		リハビリ人材確保育成費	○北部地域や介護系施設への就業フェアの開催、資質向上研修の実施	13,500
	施設の拡充	地域リハビリ支援センター機能充実費	○在宅療養者へのリハビリ充実のために、リハビリ機器や訓練室等の設備を整備	73,500
	訪問リハビリ事業所整備促進費	○在宅療養者が訪問リハビリサービスが受けられる環境を整備するため、事業所開設に対して助成	20,000	
担当課名	高齢者支援課 企画担当 健康対策課 健康づくり担当 医療課 医務・看護担当	課・担当 電話番号	075-414-4567 075-414-4724 075-414-4749	

平成23年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	療養病床あんしん確保緊急対策事業費		
予算額	23,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣 旨 療養病床の入院患者に必要な医療・介護サービスを確保するためのセーフティネットとして、臨時的・緊急的に必要な療養病床の確保を図る。		
	2 事業概要 (1)「がんばる医療療養病床」支援		
	内 容	医療療養病床の維持を図る医療機関（医療区分1患者の割合が病床数の40%を超える場合）に対する助成	
	補助基準額	55,000円/床・年	
	補助率	1/2	
	(2)「さきがけ医療療養病床」支援		
	内 容	介護療養病床から医療療養病床へ移行する医療機関が行う設備整備等に対する助成	
	補助基準額	病床数に応じた補助基準額（上限）を設定 上限：4,000千円～10,000千円	
	補助率	1/2	
	対象経費	療養環境の改善を図るための設備等の購入、設置等に係る経費 【例】特殊浴槽、天井走行リフト、電動ギャッジベッド 等	
担当課名	高齢者支援課 介護計画・管理担当	課・担当電話番号	075-414-4578

平成23年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	社会福祉施設防災対策等事業費																							
予算額	5,423,302千円	新規・継続の別	継続																					
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>(1) 社会福祉施設等の入所者の安心・安全を確保するため、事業者が行う耐震化、スプリンクラー整備等に対する助成</p> <p>(2) 介護基盤の整備を促進するため、事業者が行う施設整備に対する助成</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 社会福祉施設等の耐震化 (1,845,928千円)</p> <table border="1" data-bbox="416 1084 1406 1375"> <tr> <th>区 分</th> <th>耐震化整備事業</th> <th>スプリンクラー整備事業</th> </tr> <tr> <td>事業主体</td> <td colspan="2">府（京都市以外の事業者） 京都市（京都市内の事業者）</td> </tr> <tr> <td>交付対象</td> <td colspan="2">障害児関係施設、児童関係施設</td> </tr> </table> <p>(2) 介護施設の基盤整備 (3,577,374千円)【再掲】</p> <table border="1" data-bbox="386 1525 1422 1845"> <tr> <th>区分</th> <th>介護基盤緊急整備事業</th> <th>スプリンクラー整備事業</th> <th>防災改修等特別対策事業</th> </tr> <tr> <td>事業主体</td> <td>市町村</td> <td colspan="2">府（広域型） 市町村（地域密着型）</td> </tr> <tr> <td>交付対象</td> <td>小規模介護施設 地域介護拠点 等</td> <td>広域型施設（特養等） 小規模多機能居宅介護事業所 認知症グループホーム 等</td> <td>広域型施設（特養等） 認知症グループホーム 小規模特養 等</td> </tr> </table>			区 分	耐震化整備事業	スプリンクラー整備事業	事業主体	府（京都市以外の事業者） 京都市（京都市内の事業者）		交付対象	障害児関係施設、児童関係施設		区分	介護基盤緊急整備事業	スプリンクラー整備事業	防災改修等特別対策事業	事業主体	市町村	府（広域型） 市町村（地域密着型）		交付対象	小規模介護施設 地域介護拠点 等	広域型施設（特養等） 小規模多機能居宅介護事業所 認知症グループホーム 等	広域型施設（特養等） 認知症グループホーム 小規模特養 等
区 分	耐震化整備事業	スプリンクラー整備事業																						
事業主体	府（京都市以外の事業者） 京都市（京都市内の事業者）																							
交付対象	障害児関係施設、児童関係施設																							
区分	介護基盤緊急整備事業	スプリンクラー整備事業	防災改修等特別対策事業																					
事業主体	市町村	府（広域型） 市町村（地域密着型）																						
交付対象	小規模介護施設 地域介護拠点 等	広域型施設（特養等） 小規模多機能居宅介護事業所 認知症グループホーム 等	広域型施設（特養等） 認知症グループホーム 小規模特養 等																					
担当課名	高齢者支援課 福祉サービス担当 障害者支援課 福祉サービス担当	課・担当電話番号	075-414-4574 075-414-4596																					

平成23年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	介護職員処遇改善緊急対策費																												
予算額	5,917,240千円	新規・継続の別	継続																										
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>(1) 介護施設・障害者支援施設等の職員の賃金改善を図るため、処遇改善に取り組む事業者に対する助成</p> <p>(2) 介護施設の円滑な整備の開設を図るため、開設のための体制整備等に取り組む事業者に対する助成</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 介護職員の処遇改善</p>																												
	目的 対象 方法等	<table border="1"> <tr> <td>交付対象</td> <td colspan="2">介護職員の賃金改善を含む処遇改善計画を作成し、府の承認を得た事業者</td> </tr> <tr> <td>交付額</td> <td colspan="2">介護報酬総額×交付率(サービスの種別毎に定める率) 【交付率】 介護分 1.1~4.2% 障害分 0.9~15.5%</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>介護施設分</td> <td>3,206,736千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>障害者施設分</td> <td>1,238,304千円</td> </tr> </table> <p>(2) 介護施設の開設準備等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>開設準備</th> <th>定期借地権利用整備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交付対象</td> <td>施設の円滑な開設のため、開設前に雇用等の準備を行う事業者</td> <td>施設開設に当たり定期借地権を利用する事業者</td> </tr> <tr> <td>交付額</td> <td>600千円×定員</td> <td>基準額 路線価の1/2 補助率 1/2</td> </tr> <tr> <td>事業主体</td> <td colspan="2">府(広域型) 市町村(地域密着型)</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td colspan="2">1,472,200千円</td> </tr> </tbody> </table>		交付対象	介護職員の賃金改善を含む処遇改善計画を作成し、府の承認を得た事業者		交付額	介護報酬総額×交付率(サービスの種別毎に定める率) 【交付率】 介護分 1.1~4.2% 障害分 0.9~15.5%		事業費	介護施設分	3,206,736千円		障害者施設分	1,238,304千円	区分	開設準備	定期借地権利用整備	交付対象	施設の円滑な開設のため、開設前に雇用等の準備を行う事業者	施設開設に当たり定期借地権を利用する事業者	交付額	600千円×定員	基準額 路線価の1/2 補助率 1/2	事業主体	府(広域型) 市町村(地域密着型)		事業費	1,472,200千円
交付対象	介護職員の賃金改善を含む処遇改善計画を作成し、府の承認を得た事業者																												
交付額	介護報酬総額×交付率(サービスの種別毎に定める率) 【交付率】 介護分 1.1~4.2% 障害分 0.9~15.5%																												
事業費	介護施設分	3,206,736千円																											
	障害者施設分	1,238,304千円																											
区分	開設準備	定期借地権利用整備																											
交付対象	施設の円滑な開設のため、開設前に雇用等の準備を行う事業者	施設開設に当たり定期借地権を利用する事業者																											
交付額	600千円×定員	基準額 路線価の1/2 補助率 1/2																											
事業主体	府(広域型) 市町村(地域密着型)																												
事業費	1,472,200千円																												
担当課名	高年齢者支援課 介護計画・管理担当 高年齢者支援課 福祉サービス担当 障害者支援課 福祉サービス担当	課・担当電話番号	075-414-4579 075-414-4574 075-414-4596																										

平成23年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	後期高齢者医療特別対策事業費		
予算額	578,650千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 高齢者の保険料負担を軽減するため、府独自の保険料軽減事業を実施するとともに、府に設置している基金を活用した保険料増加抑制策を実施</p> <p>2 事業概要 (単位：千円)</p>		
	項目名	事業内容	予算額
	保険料軽減助成	保険料負担を軽減するとともに、後期高齢者の健診受診を促進するため、府独自に後期高齢者医療広域連合の健診経費（保険料部分）に対して助成	78,650
保険料増加抑制 特別対策	後期高齢者医療財政安定化基金を活用し、後期高齢者医療広域連合に、保険料増加抑制に必要な経費として交付することにより、保険料を改定前（平成21年度）水準並みに抑制	500,000	
担当課名	医療企画課 高齢者・福祉医療担当	課・担当 電話番号	075-414-4576

平成23年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	後期高齢者健康づくり推進事業費		
予算額	20,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>安定的で持続可能な医療保険制度を維持するため、後期高齢者の積極的な健康づくりを推進</p> <p>2 事業概要</p> <p>府、後期高齢者医療広域連合、市町村の連携・協力により、後期高齢者に係る健康課題を分析し、生活習慣病の早期発見・重症化予防、重複・頻回受診者への保健指導等を行う。</p> <p>(1) ワーキンググループの設置運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 府、広域連合、市町村によるワーキンググループの設置 ・ 健康課題の分析、健康づくり方策の検討 <p>(2) 保健指導の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 健診データの分析等 ・ 生活習慣病患者への保健指導 ・ 重複・頻回受診者への保健指導 		
担当課名	医療企画課 高齢者・福祉医療担当	課・担当 電話番号	075-414-4576

平成23年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	国民健康保険広域化等支援貸付金		
予算額	100,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>京都府国民健康保険広域化等支援方針による保険財政共同安定化事業の拠出方法の見直しに伴い、拠出額が増加する市町村に貸付を行う。</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 貸付上限額 拠出方法の見直しに伴い、当該市町村で増加する拠出額相当額 ・ 利 子 無利子 ・ 償 還 貸付の翌々年度から 		
担当課名	医療企画課 医療企画担当	課・担当 電話番号	075-414-4629

平成23年度 当初予算案主要事項説明

文化環境部・健康福祉部

事業名	京都式高校生あんしん修学支援事業費（一部再掲）											
予算額	2,890,233 千円	新規・継続の別	継続									
事業内容	<p>1 目的 家庭の経済状況にかかわらず、修学の意志のある私立高校生が安心して勉学に打ち込めるよう、修学費用（授業料・学用品費）負担の解消・軽減を行い、経済的理由により学業の継続が困難となることのないよう支援し、高校生の修学機会を確保する。</p> <p>2 私立高等学校あんしん修学支援事業費 <u>2,600,000千円（拡充）</u> 無償化の対象世帯を年収350万円未満から500万円未満世帯に拡充</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;">▶ 生保・リストラ世帯</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">→</td> <td style="width: 40%; text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">全額無償化</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">▶ 年収500万円未満世帯</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">府内平均授業料まで 無償化</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">▶ 年収500～900万円世帯</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">保護者の学費負担を軽減 定額50,000円を助成</td> </tr> </table> <p>3 高校生給付型奨学金支給事業費 <u>290,233千円</u> 低所得者世帯の子の高等学校進学を促進するため、学用品費の助成を目的とした事業を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 生活保護世帯及び市町村民税非課税世帯で母子、父子、障害者世帯等の子 ・助成金額 入学支度金 … 45千円～178千円 支援金 … 年額6万円（生活保護世帯の子を除く） 			▶ 生保・リストラ世帯	→	全額無償化	▶ 年収500万円未満世帯	→	府内平均授業料まで 無償化	▶ 年収500～900万円世帯	→	保護者の学費負担を軽減 定額50,000円を助成
▶ 生保・リストラ世帯	→	全額無償化										
▶ 年収500万円未満世帯	→	府内平均授業料まで 無償化										
▶ 年収500～900万円世帯	→	保護者の学費負担を軽減 定額50,000円を助成										
担当 課名	文教課 福祉・援護課 生活保護医療担当	課・担当 電話番号	075-414-4517 075-414-4557									

平成23年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	離職者緊急一時宿泊事業費		
予算額	260,266千円	新規・継続の別	継続
<p>事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>目的 対象 方法等</p> </div>	<p>1 趣 旨 解雇により住居を失った離職者等に対して、緊急一時的な宿泊場所を提供し、福祉事務所職員による相談、生活指導等を行うことにより、生活の再建を支援</p> <p>2 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 緊急一時宿泊施設の設置 <ul style="list-style-type: none"> 〈利用対象者〉 住居のない離職者等生活に困窮する者 〈利用期間〉 利用開始から1週間以内 〈宿泊場所〉 京都府内(京都市除く)4箇所 10人分 京都市 75人分 〈利用料〉 無 料 ○ ホームレス対策事業の実施 京都市が実施するホームレスの自立支援事業に対する補助 <ul style="list-style-type: none"> ・自立支援センターを設置し、就労支援・指導等を実施 ・各種相談事業の実施 		
担当課名	福祉・援護課 生活保護医療担当	課・担当 電話番号	075-414-4557

平成23年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	離職者向け住宅手当緊急支給事業費		
予算額	387,844千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 解雇により住居を失った離職者等に対して、就職活動に必要となる安定した住宅を確保するための住宅手当を支給し、生活の再建を支援</p> <p>2 事業概要</p> <p>【支給対象者】 2年以内に離職した者で、就労能力と就労意欲のあるもののうち、住宅を喪失または喪失するおそれのある者</p> <p>【支給額】 生活保護の住宅扶助特別基準額と同額 ○単身者 38,200円～42,500円 ○複数世帯 49,700円～55,000円</p> <p>【支給期間】 6箇月以内(3箇月延長あり)</p> <p>【受給手続き】 府保健所及び京都市並びに府内各市福祉事務所</p>		
担当課名	福祉・援護課 生活保護医療担当	課・担当 電話番号	075-414-4557

平成23年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	生活福祉相談・就労支援事業費																	
予算額	292,791千円	新規・継続の別	新規															
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>生活困窮者の抱える様々な相談を一元的に受け付ける生活就労相談窓口を設置し、生活保護や生活福祉資金貸付けの申請から、就労・自立までの継続的な支援を実施</p> <p>2 事業内容</p> <p style="text-align: right;">(単位:千円)</p> <table border="1" data-bbox="352 904 1398 1756"> <thead> <tr> <th data-bbox="352 904 687 999">項 目</th> <th data-bbox="687 904 1246 999">事 業 内 容</th> <th data-bbox="1246 904 1398 999">予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="352 999 687 1184">就労支援員 (福祉事務所に配置)</td> <td data-bbox="687 999 1246 1184">・ 被保護者等の希望や能力を活かし、再び自立した生活が営めるよう支援を実施</td> <td data-bbox="1246 999 1398 1184">58,708</td> </tr> <tr> <td data-bbox="352 1184 687 1373">求人開拓員配置 (福祉事務所に配置)</td> <td data-bbox="687 1184 1246 1373">・ 被保護者の職歴や生活状況を踏まえた企業の開拓及び求人情報の被保護者への提供</td> <td data-bbox="1246 1184 1398 1373">47,620</td> </tr> <tr> <td data-bbox="352 1373 687 1563">キャリアカウンセラー 配置 (福祉事務所に配置)</td> <td data-bbox="687 1373 1246 1563">・ 被保護者の個別状況に応じたカウンセリング及び就労意欲の喚起</td> <td data-bbox="1246 1373 1398 1563">81,353</td> </tr> <tr> <td data-bbox="352 1563 687 1756">相談員配置 (府社協、市町村社協に配置)</td> <td data-bbox="687 1563 1246 1756">・ 離職者等の生活相談を受け、生活保護申請や生活福祉資金の申請等支援の実施</td> <td data-bbox="1246 1563 1398 1756">105,110</td> </tr> </tbody> </table>			項 目	事 業 内 容	予算額	就労支援員 (福祉事務所に配置)	・ 被保護者等の希望や能力を活かし、再び自立した生活が営めるよう支援を実施	58,708	求人開拓員配置 (福祉事務所に配置)	・ 被保護者の職歴や生活状況を踏まえた企業の開拓及び求人情報の被保護者への提供	47,620	キャリアカウンセラー 配置 (福祉事務所に配置)	・ 被保護者の個別状況に応じたカウンセリング及び就労意欲の喚起	81,353	相談員配置 (府社協、市町村社協に配置)	・ 離職者等の生活相談を受け、生活保護申請や生活福祉資金の申請等支援の実施	105,110
項 目	事 業 内 容	予算額																
就労支援員 (福祉事務所に配置)	・ 被保護者等の希望や能力を活かし、再び自立した生活が営めるよう支援を実施	58,708																
求人開拓員配置 (福祉事務所に配置)	・ 被保護者の職歴や生活状況を踏まえた企業の開拓及び求人情報の被保護者への提供	47,620																
キャリアカウンセラー 配置 (福祉事務所に配置)	・ 被保護者の個別状況に応じたカウンセリング及び就労意欲の喚起	81,353																
相談員配置 (府社協、市町村社協に配置)	・ 離職者等の生活相談を受け、生活保護申請や生活福祉資金の申請等支援の実施	105,110																
担当課名	福祉・援護課 地域福祉・福祉のまち推進担当 生活保護医療担当	課・担当 電話番号	075-414-4551 075-414-4557															

平成23年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	パーキングパーミット推進事業費		
予算額	10,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 障害者、高齢者や妊産婦が施設を利用する際に乗り降りしやすい場所に駐車スペースを確保し、利用スペースの表示や利用証の発行を行うことにより、障害者等に優しい街づくりを推進</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) プラットホームによる制度の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインに取り組んでいる団体・企業・府民によるプラットホームの設置 ・制度の在り方について検討 <p>(2) 制度の概要</p> <p>【利用証発行対象者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 身体障害者、内部障害者、要介護者等 ◇ 妊産婦等子育てに必要な者（一時利用） <p>【協力要請場所等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 公共施設：府公共施設、市町村公共施設 ◇ 商業施設（スーパー、コンビニ等）等 		
担当課名	福祉・援護課 地域福祉・福祉のまち推進担当	課・担当電話番号	075-414-4551

平成23年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部・商工労働観光部・農林水産部

事業名	共に支える高齢者見守り総合対策費		
予算額	30,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>高齢化、人口減少、過疎化が進展する中、地域経済・集落機能等の衰退により、特に高齢者の安心・安全な暮らしの維持が危ぶまれることから、高齢者に対する総合的な見守り活動を実施する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 高齢者見守り活動強化事業 (20,000千円)</p> <p>市町村社協を軸として、地域のボランティアグループやNPO、様々な団体、地域住民と協働して、地域の高齢者の見守り活動や地域住民のニーズに対応したインフォーマル（制度外）サービス提供の仕組みづくりを行う。</p> <p>○事業主体 市町村社協</p> <p>(2) 高齢者買い物サポート事業 (5,000千円)</p> <p>買い物が困難な地域において移動販売や宅配など、買い物の利便性を高める取組を支援することにより、高齢者等の生活の質の向上及び地域の小売業者等の活性化を図る。</p> <p>○事業主体 商店街団体等</p> <p>(3) 里の地域見守り事業 (5,000千円)</p> <p>過疎・高齢化が進み、集落の安心・安全な暮らしの維持が危ぶまれる集落への通院・通所支援や定期的な生活相談の訪問など、NPO、地域連携組織等が実施する見守り活動を支援する。</p> <p>○事業主体 市町村</p>		
担当課名	福祉・援護課 地域福祉・福祉のまち推進担当 貿易・商業課 商業・物流担当 農村振興課 地域活性化担当	課・担当電話番号	075-414-4551 075-414-4839 075-414-4906

平成23年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	保育サービス充実・強化事業費		
予算額	450,019千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣 旨 市町村等が実施する多様な保育サービスに対する助成		
	2 事業概要 (単位：千円)		
	事業名	助成対象事業	予算額
	病児・病後児保育事業	保育所等における病児・病後児に対応する保健師・看護師の配置	91,930
	延長保育事業	民間保育所の延長保育に対応する保育士の配置	327,137
	障害児保育事業	障害児保育を行う場合のスロープ等環境整備事業	2,666
	特定保育事業	保護者のパートタイム就労時など、一定の日時の保育に対応する保育士の配置	1,980
	休日保育事業	日曜・祝日等の保育のための保育士の配置	6,338
保育所地域活動事業	保育所の分園推進・保育所体験特別事業	19,968	
担当課名	こども未来課 子育て支援担当	課・担当 電話番号	075-414-4581

平成23年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	安心保育推進事業費																							
予算額	34,337千円	新規・継続の別	継続																					
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 社会福祉施設等における事業所内保育施設の整備及び運営経費に助成することにより、福祉人材の確保・定着とワークライフバランスの両立を支援</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="395 947 1476 1711"> <thead> <tr> <th data-bbox="395 947 603 1032">区 分</th> <th colspan="2" data-bbox="603 947 1476 1032">小規模社会福祉施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="395 1032 456 1373">① 施設整備助成</td> <td data-bbox="456 1032 603 1117">補助対象</td> <td data-bbox="603 1032 1476 1117">設置費（新築・増改築・改修）、保育遊具等購入費</td> </tr> <tr> <td data-bbox="395 1117 456 1247"></td> <td data-bbox="456 1117 603 1247">補助要件</td> <td data-bbox="603 1117 1476 1247"> ・ 認可外保育指導基準（厚生労働省）に準じる ・ 定員が3～9名の施設 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="395 1247 456 1373"></td> <td data-bbox="456 1247 603 1373">基準額等</td> <td data-bbox="603 1247 1476 1373"> ・ 基準額 1,500万円 ・ 補助率 1/2（乳児の受入等については別途嵩上げ措置） </td> </tr> <tr> <td data-bbox="395 1373 456 1626">② 運営費助成</td> <td data-bbox="456 1373 603 1458">補助項目</td> <td data-bbox="603 1373 1476 1458">運営費（人件費）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="395 1458 456 1626"></td> <td data-bbox="456 1458 603 1626">補助対象</td> <td data-bbox="603 1458 1476 1626"> ・ 上記施設整備助成の対象施設の運営費を開所日数に応じて助成 ・ 開所後3年間 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="395 1626 456 1711"></td> <td data-bbox="456 1626 603 1711">補助率</td> <td data-bbox="603 1626 1476 1711">1/2</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 国の事業所内保育施設設置補助金交付施設に対する府独自の加算制度 ・ 基準額 事業所内保育施設設置助成金の補助基準額（2,300万円） ・ 補助率 1/4（中小企業1/6）</p>			区 分	小規模社会福祉施設		① 施設整備助成	補助対象	設置費（新築・増改築・改修）、保育遊具等購入費		補助要件	・ 認可外保育指導基準（厚生労働省）に準じる ・ 定員が3～9名の施設		基準額等	・ 基準額 1,500万円 ・ 補助率 1/2（乳児の受入等については別途嵩上げ措置）	② 運営費助成	補助項目	運営費（人件費）		補助対象	・ 上記施設整備助成の対象施設の運営費を開所日数に応じて助成 ・ 開所後3年間		補助率	1/2
区 分	小規模社会福祉施設																							
① 施設整備助成	補助対象	設置費（新築・増改築・改修）、保育遊具等購入費																						
	補助要件	・ 認可外保育指導基準（厚生労働省）に準じる ・ 定員が3～9名の施設																						
	基準額等	・ 基準額 1,500万円 ・ 補助率 1/2（乳児の受入等については別途嵩上げ措置）																						
② 運営費助成	補助項目	運営費（人件費）																						
	補助対象	・ 上記施設整備助成の対象施設の運営費を開所日数に応じて助成 ・ 開所後3年間																						
	補助率	1/2																						
担当課名	こども未来課 子育て支援担当	課・担当 電話番号	075-414-4581																					

平成23年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	子育てに優しい京都府づくり推進事業費		
予算額	33,500千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>子育て支援NPO等と連携・協働しながら、子育て家庭の育児に対する不安感・負担感を軽減・解消するため、ソフト・ハードの両面から子育てに優しい街づくりを推進</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) <u>「きょうと育児の日」推進 (3,500千円)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「きょうと育児の日」の普及・啓発や「子育て応援パスポート」の利活用を促進 <p>(2) <u>子育てでむすぶ府民の絆づくり (10,000千円)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て家庭の育児負担軽減やリフレッシュを図る交流会等を通じ、地域の子育てネットワーク(絆)を充実 <p>(3) <u>子育てに優しい街づくりの推進 (20,000千円)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て家庭が利用する公共施設等に優先駐車スペースを整備し、パーキングパーミットを導入 <p>〈実施主体〉市町村 〈対象施設〉市町村庁舎、保健センター、福祉事務所等</p>		
担当課名	こども未来課 子育て支援担当	課・担当 電話番号	075-414-4581

平成23年度 当初予算案主要事項説明

文化環境部

健康福祉部

事業名	未入園児一時保育事業費		
予算額	168,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>保育園、幼稚園に在宅で育児を行う保護者を登録し、相談事業を実施するとともに、保育園での一時保育を推進</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) <u>登録制の導入と相談事業(94,800千円)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ① 保育園・幼稚園に在宅で育児を行う保護者を登録 ② 登録した保護者を対象に相談事業を実施 <p>(2) <u>一時保育の推進(73,200千円)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ① 登録した保護者の子どもの一時預かりを保育園で土日に実施 ② 新たに一時保育を実施しようとする保育園の改修 		
担当課名	文教課 こども未来課 子育て支援担当	課・担当 電話番号	075-414-4517 075-414-4581

平成23年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	子育て支援特別対策費																	
予算額	1,547,952千円	新規・継続の別	継続															
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 「京都府こども未来基金」を活用し、子どもを安心して育てることができる体制を整備</p> <p>2 事業概要 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>概 要</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保育所整備事業等</td> <td>平成23年度末までを集中重点期間とした保育所の緊急整備等の実施</td> <td>1,539,452</td> </tr> <tr> <td>保育の質の向上のための研修事業</td> <td>保育の質の向上のために保育士を対象に研修を実施</td> <td>6,000</td> </tr> <tr> <td>保育士等再就業支援事業</td> <td>離職した保育士等の再就業を支援するための、保育現場の体験プログラム等を行うセミナーの開催</td> <td>700</td> </tr> <tr> <td>保育所等問題解決支援事業</td> <td>①保育士の「困難ケースへの対応力」等の向上を図るため、保育所等にアドバイザーを派遣 ②保護者支援のための市町村の取組に外部の専門家等を講師として派遣</td> <td>1,800</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	概 要	予算額	保育所整備事業等	平成23年度末までを集中重点期間とした保育所の緊急整備等の実施	1,539,452	保育の質の向上のための研修事業	保育の質の向上のために保育士を対象に研修を実施	6,000	保育士等再就業支援事業	離職した保育士等の再就業を支援するための、保育現場の体験プログラム等を行うセミナーの開催	700	保育所等問題解決支援事業	①保育士の「困難ケースへの対応力」等の向上を図るため、保育所等にアドバイザーを派遣 ②保護者支援のための市町村の取組に外部の専門家等を講師として派遣	1,800
	事業名	概 要	予算額															
	保育所整備事業等	平成23年度末までを集中重点期間とした保育所の緊急整備等の実施	1,539,452															
	保育の質の向上のための研修事業	保育の質の向上のために保育士を対象に研修を実施	6,000															
	保育士等再就業支援事業	離職した保育士等の再就業を支援するための、保育現場の体験プログラム等を行うセミナーの開催	700															
	保育所等問題解決支援事業	①保育士の「困難ケースへの対応力」等の向上を図るため、保育所等にアドバイザーを派遣 ②保護者支援のための市町村の取組に外部の専門家等を講師として派遣	1,800															
担当課名	こども未来課 子育て支援担当	課・担当 電話番号	075-414-4581															

平成23年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	不妊治療給付等事業費																
予算額	242,873千円	新規・継続の別	継続														
事業概要 [目的 対象 方法等]	<p>1 趣 旨 妊娠・出産や不妊に関する専門的な相談支援を行うとともに、不妊治療を受けるための経済的負担を一層軽減するため、治療に要する費用に対し助成を拡充</p> <p>2 事業概要 (1) 不妊治療給付事業助成 (240,873千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 一般不妊治療 <ul style="list-style-type: none"> ・ 上限を3万円から6万円に拡充 ・ 人工授精を追加し、その場合上限を10万円に拡充 ○ 特定不妊治療：助成回数を年2回から初年度のみ年3回に拡充 																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>不妊治療給付事業</th> <th>特定不妊治療助成事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象治療</td> <td>保険適用の治療、人工授精</td> <td>体外受精、顕微授精</td> </tr> <tr> <td>給付上限</td> <td>自己負担額の1/2 上限6万円 人工授精は上限10万円</td> <td>15万円/回まで</td> </tr> <tr> <td>回数制限</td> <td>なし</td> <td>2回/年(1年目は3回/年) ※通算5年で10回</td> </tr> <tr> <td>所得制限</td> <td>なし</td> <td>夫婦合算730万円未満</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 妊娠出産・不妊相談事業 (2,000千円) 府立医科大学附属病院に相談員を配置し、不妊や妊娠に悩む方に電話相談を実施するとともに、希望者には産婦人科医等による面接相談を実施</p>			区 分	不妊治療給付事業	特定不妊治療助成事業	対象治療	保険適用の治療、人工授精	体外受精、顕微授精	給付上限	自己負担額の1/2 上限6万円 人工授精は上限10万円	15万円/回まで	回数制限	なし	2回/年(1年目は3回/年) ※通算5年で10回	所得制限	なし
区 分	不妊治療給付事業	特定不妊治療助成事業															
対象治療	保険適用の治療、人工授精	体外受精、顕微授精															
給付上限	自己負担額の1/2 上限6万円 人工授精は上限10万円	15万円/回まで															
回数制限	なし	2回/年(1年目は3回/年) ※通算5年で10回															
所得制限	なし	夫婦合算730万円未満															
担当課名	こども未来課 子育て支援担当	課・担当 電話番号	075-414-4581														

平成23年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	妊婦健康診査支援特別対策費		
予算額	739,445千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 趣 旨 市町村が実施する妊婦健診について、14回に拡充するために必要な経費を助成</p> <p>2 事業概要 「京都府こども未来基金」を活用し、経費の1/2を市町村に対し補助</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p><20年度まで></p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; width: 150px; margin: 0 auto;"> <p>9回 個人負担又は 市町村任意助成</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: 150px; margin: 10px auto;"> <p>5回 市町村</p> </div> </div> <div style="font-size: 2em; margin: 0 20px;">➔</div> <div style="text-align: center;"> <p><21~23年度></p> <div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-right: 10px;"> <p>9回</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-right: 10px;"> <p>府 1/2</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>市町村 1/2</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: 150px; margin: 10px auto;"> <p>5回 市町村</p> </div> </div> </div>		
担当課名	こども未来課 子育て支援担当	課・担当 電話番号	075-414-4581

平成23年度 当初予算案主要事項説明

府民生活部・健康福祉部・商工労働観光部

事業名	マザーズジョブカフェ推進費		
予算額	114,303千円	新規・継続の別	継続
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 目的 子育てしながら働きたい女性やひとり親家庭の方などのニーズに応じて、子育てと就業をワンストップで支援する「マザーズジョブカフェ」を運営		
	2 事業内容		
		項目	内容
	窓口	ママさんコンシェルジュ	一人ひとりの事情に応じた就業相談や、保育に関する相談・情報提供等
		女性再就職支援コーナー	女性が安心して再就職又は新たに就職するための就業支援
		母子自立支援コーナー	母子福祉相談及び就業相談を実施
		安心ゆりかごサポート	就職活動中や就職決定後保育所が決まるまでの一時保育
	再就職支援機能	ママ再就職フェア【新規】	仕事と子育ての両立が可能な企業の出展
		就職応援セミナー・パソコン講座	再就職へ向けて、仕事と子育ての両立に役立つ情報の提供やパソコン講座を実施
		マザーズジョブカフェサテライトの設置【新規】	・福知山市（京都ジョブパーク北部サテライト）に新設し、就業や保育相談等に加え、舞鶴・綾部・京丹後・宮津地域等での巡回相談を実施
	子育て世代の雇用につながる事業の公募【新規】	子育て世代の経験や視点・スキル等を活かし、子育てと両立しやすい勤務形態で働くことのできる事業を公募・実施し、多様な働き方を創造	
担当課名	男女共同参画課 ワーク・ライフ・バランス推進担当 家庭支援課 母子・父子担当 総合就業支援室 京都ジョブパーク担当	課・担当 電話番号	075-414-4296 075-414-4584 075-682-8913

平成23年度 当初予算案主要事項説明

府民生活部・健康福祉部

事業名	ドメスティック・バイオレンス対策事業費		
予算額	14,754千円	新規・継続の別	継続
事業内容 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 目的 対象 方法等 </div>	<p>1 趣 旨 家庭支援総合センター（配偶者暴力相談支援センター）を中心に市町村や関係機関の連携、協力のもと被害者の相談、保護、自立支援等を実施する。</p> <p>2 事業概要</p>		
	区 分	内 容	所 管
	相談窓口 (4,826千円)	<ul style="list-style-type: none"> ▶DV相談支援センターを府南部・北部に設置 ▶DV専用電話相談の実施 ▶夜間・休日相談の窓口設置 ▶婦人相談員の配置・研修（二次被害防止） ▶市町村相談員等に対する研修 	健康福祉
	専門的指導の確保 (3,000千円)	▶心理療法士によるカウンセリング	健康福祉
	一時保護機能 (3,916千円)	<ul style="list-style-type: none"> ▶一時保護委託先の確保（母子生活支援施設等） ▶保育士の配置（同伴児対策） ▶民間シェルターと連携・協力した被害者支援 	健康福祉
	被害者の自立支援 (1,644千円)	<ul style="list-style-type: none"> ▶自立支援グループワークの実施 ▶通訳の派遣（外国人被害者への対応） ▶診断書料の給付（保護命令申立て、就職時の健康診断等） ▶被害者の地域生活を支援する「地域サポーター」の養成 	府民生活 健康福祉
	協力機関の 連携・協力 (384千円)	<ul style="list-style-type: none"> ▶被害者支援ネットワーク（民間支援機関との連携、一時保護所退所先の確保・迅速な広域連携） ▶福祉施策の円滑な適用（生活保護等） ▶DV相談支援センター機能の広報啓発 	府民生活 健康福祉
	啓 発 (984千円)	<ul style="list-style-type: none"> ▶DV啓発カードの作成・設置 ▶啓発講座 	府民生活
担当課名	男女共同参画課 企画・推進担当 家庭支援課 家庭福祉担当	課・担当 電話番号	075-414-4291 075-414-4582

平成23年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	児童虐待総合対策事業費						
予算額	235,000千円	新規・継続の別	継続				
<p>事業内容</p> <p>目的 対象 方法等</p>	<p>1 趣 旨 急増・困難化する児童虐待に迅速かつ的確に対応するため、関係機関と連携を図り、未然防止、早期発見・早期対応、再発防止に至るまで、一貫した施策を総合的に推進</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="437 752 1430 1809"> <tr> <td data-bbox="437 752 1430 1137"> <p>1 未然防止 (50,864千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶養育上課題のある家庭に対する心理カウンセラー、医師、保健師等による相談・支援 ▶府域全体を網羅する「児童虐待防止ネットワーク会議」の開催 ▶虐待防止アドバイザーの市町村への派遣 ▶虐待防止のための広報・啓発 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="437 1137 1430 1563"> <p>2 早期発見・早期対応 (82,436千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶児童相談所において初期対応等を行う児童虐待対応協力員の配置 ▶児童相談所一時保護児童への学習指導、環境整備 ▶外部アドバイザー（弁護士）の招へい ▶地域の児童問題に対して相談援助を行う児童家庭支援センターの運営（休日、夜間対応可） ＜舞鶴学園・大和の家に付設＞ </td> </tr> <tr> <td data-bbox="437 1563 1430 1738"> <p>3 再発防止 (1,700千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶虐待を行った保護者へのカウンセリングを行う精神科医の配置 ▶家庭復帰・家族再統合を支援 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="437 1738 1430 1809"> <p>4 市町村との連携強化 (100,000千円)</p> </td> </tr> </table>			<p>1 未然防止 (50,864千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶養育上課題のある家庭に対する心理カウンセラー、医師、保健師等による相談・支援 ▶府域全体を網羅する「児童虐待防止ネットワーク会議」の開催 ▶虐待防止アドバイザーの市町村への派遣 ▶虐待防止のための広報・啓発 	<p>2 早期発見・早期対応 (82,436千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶児童相談所において初期対応等を行う児童虐待対応協力員の配置 ▶児童相談所一時保護児童への学習指導、環境整備 ▶外部アドバイザー（弁護士）の招へい ▶地域の児童問題に対して相談援助を行う児童家庭支援センターの運営（休日、夜間対応可） ＜舞鶴学園・大和の家に付設＞ 	<p>3 再発防止 (1,700千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶虐待を行った保護者へのカウンセリングを行う精神科医の配置 ▶家庭復帰・家族再統合を支援 	<p>4 市町村との連携強化 (100,000千円)</p>
<p>1 未然防止 (50,864千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶養育上課題のある家庭に対する心理カウンセラー、医師、保健師等による相談・支援 ▶府域全体を網羅する「児童虐待防止ネットワーク会議」の開催 ▶虐待防止アドバイザーの市町村への派遣 ▶虐待防止のための広報・啓発 							
<p>2 早期発見・早期対応 (82,436千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶児童相談所において初期対応等を行う児童虐待対応協力員の配置 ▶児童相談所一時保護児童への学習指導、環境整備 ▶外部アドバイザー（弁護士）の招へい ▶地域の児童問題に対して相談援助を行う児童家庭支援センターの運営（休日、夜間対応可） ＜舞鶴学園・大和の家に付設＞ 							
<p>3 再発防止 (1,700千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶虐待を行った保護者へのカウンセリングを行う精神科医の配置 ▶家庭復帰・家族再統合を支援 							
<p>4 市町村との連携強化 (100,000千円)</p>							
担当課名	こども未来課 子育て支援担当 家庭支援課 家庭福祉担当	課・担当 電話番号	075-414-4727 075-414-4582				

平成23年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	母子家庭等緊急就職支援事業費												
予算額	214,042千円	新規・継続の別	継続										
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣 旨 母子家庭の母等に対し、安定した収入を得て自立した生活を送ることができるようジョブパーク等と連携して就労・生活支援を行う。												
	2 事業概要												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>事 業 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 高等技能訓練 促進給付金事業 (151,644千円) </td> <td> 資格取得を目的に修学する母子家庭の母等に支給する給付金の拡充 ・対 象 看護師等資格取得養成機関(看護師・介護福祉士・保育士・理学療法士・作業療法士)に修学する者 ・支給単価 月額 141千円 ・支給期間 修業期間の全期間 </td> </tr> <tr> <td> 母子家庭等就職 支援保育サービス事業 (5,138千円) </td> <td> 母子家庭等自立支援センター等において職業訓練等を実施する際に、保育ルームを設置し、参加しやすい環境を整備 </td> </tr> <tr> <td> 母子家庭就職活 動支援事業等 (33,567千円) </td> <td> 専門員を配置し、母子家庭の母等が就業しやすい求人先の情報収集や求人要請の協力依頼等を実施 </td> </tr> <tr> <td> 母子家庭等就職 支援訪問事業 (23,693千円) </td> <td> 福祉事務所等に訪問支援員を配置し、母子家庭の母等に対する戸別訪問等を含めたきめ細やかな相談対応等 </td> </tr> </tbody> </table>			区 分	事 業 内 容	高等技能訓練 促進給付金事業 (151,644千円)	資格取得を目的に修学する母子家庭の母等に支給する給付金の拡充 ・対 象 看護師等資格取得養成機関(看護師・介護福祉士・保育士・理学療法士・作業療法士)に修学する者 ・支給単価 月額 141千円 ・支給期間 修業期間の全期間	母子家庭等就職 支援保育サービス事業 (5,138千円)	母子家庭等自立支援センター等において職業訓練等を実施する際に、保育ルームを設置し、参加しやすい環境を整備	母子家庭就職活 動支援事業等 (33,567千円)	専門員を配置し、母子家庭の母等が就業しやすい求人先の情報収集や求人要請の協力依頼等を実施	母子家庭等就職 支援訪問事業 (23,693千円)	福祉事務所等に訪問支援員を配置し、母子家庭の母等に対する戸別訪問等を含めたきめ細やかな相談対応等
	区 分	事 業 内 容											
	高等技能訓練 促進給付金事業 (151,644千円)	資格取得を目的に修学する母子家庭の母等に支給する給付金の拡充 ・対 象 看護師等資格取得養成機関(看護師・介護福祉士・保育士・理学療法士・作業療法士)に修学する者 ・支給単価 月額 141千円 ・支給期間 修業期間の全期間											
母子家庭等就職 支援保育サービス事業 (5,138千円)	母子家庭等自立支援センター等において職業訓練等を実施する際に、保育ルームを設置し、参加しやすい環境を整備												
母子家庭就職活 動支援事業等 (33,567千円)	専門員を配置し、母子家庭の母等が就業しやすい求人先の情報収集や求人要請の協力依頼等を実施												
母子家庭等就職 支援訪問事業 (23,693千円)	福祉事務所等に訪問支援員を配置し、母子家庭の母等に対する戸別訪問等を含めたきめ細やかな相談対応等												
担当課名	家庭支援課 母子・父子担当	課・担当 電話番号	075-414-4585										

平成23年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	難病相談・支援センター運営費												
予算額	12,133千円	新規・継続の別	継続										
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 難病患者や家族が抱えている悩みや不安を解消するため、相談業務等を行う京都府難病相談・支援センターを運営する。</p> <p>2 事業内容 休日の相談にも対応できるよう、相談実施日を拡充する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th><現 行></th> <th><拡充後></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談実施日 (時 間)</td> <td>月～金 (9:00～16:00)</td> <td>月～土 (9:00～16:00)</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <tr> <td>委 託 先</td> <td>独立行政法人国立病院機構 宇多野病院</td> </tr> <tr> <td>事業内容</td> <td>(1) 難病患者及び家族等の療養上、生活上の相談・支援 (2) 難病についての各種情報の収集・提供 (3) 医療関係者、保健所等への専門的アドバイス (4) 難病患者及び家族等の交流支援 (5) 各種難病施策等の啓発・周知、申請事務等の支援</td> </tr> </table>				<現 行>	<拡充後>	相談実施日 (時 間)	月～金 (9:00～16:00)	月～土 (9:00～16:00)	委 託 先	独立行政法人国立病院機構 宇多野病院	事業内容	(1) 難病患者及び家族等の療養上、生活上の相談・支援 (2) 難病についての各種情報の収集・提供 (3) 医療関係者、保健所等への専門的アドバイス (4) 難病患者及び家族等の交流支援 (5) 各種難病施策等の啓発・周知、申請事務等の支援
	<現 行>	<拡充後>											
相談実施日 (時 間)	月～金 (9:00～16:00)	月～土 (9:00～16:00)											
委 託 先	独立行政法人国立病院機構 宇多野病院												
事業内容	(1) 難病患者及び家族等の療養上、生活上の相談・支援 (2) 難病についての各種情報の収集・提供 (3) 医療関係者、保健所等への専門的アドバイス (4) 難病患者及び家族等の交流支援 (5) 各種難病施策等の啓発・周知、申請事務等の支援												
担当課名	健康対策課 疾病対策担当	課・担当 電話番号	075-414-4725										

平成23年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	在宅重症難病患者療養支援事業費 小児慢性特定疾患児家庭支援事業費								
予算額	55,142千円	新規・継続の別	継続						
事業内容	<p>1 趣 旨 難病患者、小児慢性特定疾患患者等の負担軽減を図り、安心して療養生活を送ることができるよう支援</p> <p>2 事業概要 現在、重症難病患者を対象に事業を実施している一時入院事業及び療養生活機器貸出事業を拡充する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 一時入院事業 対象疾患の拡大 ● 療養生活機器貸出事業 貸出機器の種類の実 <table border="1" data-bbox="379 1093 1441 1843"> <tr> <td data-bbox="379 1093 938 1137">在宅重症難病患者</td> <td data-bbox="946 1093 1441 1137">小児慢性特定疾患患者</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="379 1149 1441 1261"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 専用相談窓口の設置 各保健所（平日 8:30～17:15）に総合相談窓口設置 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="379 1272 938 1843"> <ul style="list-style-type: none"> ・ ネットワーク会議の開催 難病拠点病院・協力病院、京都市、保健所等により各医療圏の医療資源情報等を共有 ・ 受入体制の整備 病変時等に円滑に入院できるよう病院に委託 ・ 療養生活用機器の貸出 試用・研修用機器を難病相談・支援センターに配備し、難病患者等に貸出 </td> <td data-bbox="946 1272 1441 1843"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医師等による専門相談 各保健所で家庭での看護方法、精神的支援など（年2～3回程度） ・ 気軽に相談できる体制づくり ピアカウンセラーを通じて、保護者同士が交流 ・ 日常生活用具・医療用具の購入助成 歩行支援用具、吸入器等 </td> </tr> </table>			在宅重症難病患者	小児慢性特定疾患患者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 専用相談窓口の設置 各保健所（平日 8:30～17:15）に総合相談窓口設置 		<ul style="list-style-type: none"> ・ ネットワーク会議の開催 難病拠点病院・協力病院、京都市、保健所等により各医療圏の医療資源情報等を共有 ・ 受入体制の整備 病変時等に円滑に入院できるよう病院に委託 ・ 療養生活用機器の貸出 試用・研修用機器を難病相談・支援センターに配備し、難病患者等に貸出 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医師等による専門相談 各保健所で家庭での看護方法、精神的支援など（年2～3回程度） ・ 気軽に相談できる体制づくり ピアカウンセラーを通じて、保護者同士が交流 ・ 日常生活用具・医療用具の購入助成 歩行支援用具、吸入器等
在宅重症難病患者	小児慢性特定疾患患者								
<ul style="list-style-type: none"> ・ 専用相談窓口の設置 各保健所（平日 8:30～17:15）に総合相談窓口設置 									
<ul style="list-style-type: none"> ・ ネットワーク会議の開催 難病拠点病院・協力病院、京都市、保健所等により各医療圏の医療資源情報等を共有 ・ 受入体制の整備 病変時等に円滑に入院できるよう病院に委託 ・ 療養生活用機器の貸出 試用・研修用機器を難病相談・支援センターに配備し、難病患者等に貸出 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医師等による専門相談 各保健所で家庭での看護方法、精神的支援など（年2～3回程度） ・ 気軽に相談できる体制づくり ピアカウンセラーを通じて、保護者同士が交流 ・ 日常生活用具・医療用具の購入助成 歩行支援用具、吸入器等 								
担当課名	健康対策課 疾病対策担当 こども未来課 子育て支援担当	課・担当 電話番号	075-414-4725 075-414-4727						

平成23年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	新型インフルエンザ対策事業費																					
予算額	125,972千円	新規・継続の別	継続																			
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>新型インフルエンザのさらなる流行に備え、府民用の抗インフルエンザ薬約52万人分備蓄する。 → 今年度備蓄4万6千人分（既備蓄分47万人分）</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 備蓄の考え方</p> <p>厚生労働省通知（H21.1.16） 抗インフルエンザ薬の備蓄量を、H23年度までに国民の45%相当まで引き上げ（国と都道府県との折半） → 京都府は、3ヶ年計画（H21～23年度）で備蓄</p> <p>(2) 京都府の整備状況（予定含む） （単位：人分）</p> <table border="1" data-bbox="354 1200 1313 1429"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th>第1回備蓄</th> <th>第2回備蓄</th> <th>既備蓄</th> <th colspan="2">第2回備蓄(後半)</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>H18～19年度</th> <th>H21年度</th> <th>計</th> <th>H22年度</th> <th>H23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計</td> <td>216,000</td> <td>211,500</td> <td>427,500</td> <td>46,000</td> <td>45,900</td> <td>519,400</td> </tr> </tbody> </table> <p>全国の備蓄目標量（H23年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国2,948万人分（タミフル2,680万人分・リenza[®] 268万人分） ・ 都道府県2,513万人分（タミフル2,380万人分・リenza[®] 133万人分） ・ その他流通在庫タミフル400万人分 <p>計5,861万人分</p> <p>参考：放出の考え方 市場に流通するタミフル等が逼迫した際に、府医薬品卸協同組合からの供給要請に基づき、放出を実施</p>			区分	第1回備蓄	第2回備蓄	既備蓄	第2回備蓄(後半)		合計	H18～19年度	H21年度	計	H22年度	H23年度	計	216,000	211,500	427,500	46,000	45,900	519,400
	区分	第1回備蓄	第2回備蓄		既備蓄	第2回備蓄(後半)		合計														
H18～19年度		H21年度	計	H22年度	H23年度																	
計	216,000	211,500	427,500	46,000	45,900	519,400																
担当課名	健康対策課 感染症担当	課・担当電話番号	075-414-4723																			

平成23年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	肝 炎 対 策 費														
予算額	349,929千円	新規・継続の別	継続												
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	1 趣 旨 ○ウイルス性肝炎（B型・C型）を早期に発見するため、検査体制を強化 ○ウイルス性肝炎治療に効果が高いインターフェロン治療等に係る医療費を助成することにより、早期治療、肝がんの予防														
	2 事業概要 （単位：千円）														
	内 容		事業費												
	▶ 肝炎検査の実施 保健所、医療機関における肝炎無料検査		4,032												
	▶ 医療費の助成 B型及びC型ウイルス肝炎のインターフェロン治療等に係る医療費の助成		345,534												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">70%</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">30%</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">健康保険（国保等）負担</td> <td style="text-align: center;">患者負担</td> <td style="text-align: center;">公費助成</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">国</td> <td style="text-align: center;">府</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1/2</td> <td style="text-align: center;">1/2</td> </tr> </table> </td> </tr> </table>		70%	30%		健康保険（国保等）負担	患者負担	公費助成			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">国</td> <td style="text-align: center;">府</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1/2</td> <td style="text-align: center;">1/2</td> </tr> </table>	国	府	1/2	1/2	
70%	30%														
健康保険（国保等）負担	患者負担	公費助成													
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">国</td> <td style="text-align: center;">府</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1/2</td> <td style="text-align: center;">1/2</td> </tr> </table>	国	府	1/2	1/2									
国	府														
1/2	1/2														
▶ 普及啓発の実施 肝炎治療に係る普及啓発		139													
▶ 肝炎対策協議会の開催 肝炎診療の充実及び向上等に係る協議		224													
担当課名	健康対策課 感染症担当	課・担当電話番号	075-414-4734												

平成23年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	子宮頸がん予防ワクチン等接種促進助成事業費																		
予算額	1,700,000千円	新規・継続の別	新規																
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの接種を促進するため、「京都府子宮頸がん予防ワクチン等接種促進基金」を活用し、市町村が実施する子宮頸がん等予防ワクチンの接種促進事業に対して助成</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>子宮頸がん予防 ワクチン</th> <th>ヒブワクチン</th> <th>小児用肺炎球菌 ワクチン</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施主体</td> <td colspan="3">市 町 村</td> </tr> <tr> <td>対 象</td> <td>中学1年生から 高校1年生の女子</td> <td colspan="2">0歳から4歳の乳幼児</td> </tr> <tr> <td>負担割合</td> <td>府1/2</td> <td>市町村1/2</td> <td>自己負担なし</td> </tr> </tbody> </table>				子宮頸がん予防 ワクチン	ヒブワクチン	小児用肺炎球菌 ワクチン	実施主体	市 町 村			対 象	中学1年生から 高校1年生の女子	0歳から4歳の乳幼児		負担割合	府1/2	市町村1/2	自己負担なし
	子宮頸がん予防 ワクチン	ヒブワクチン	小児用肺炎球菌 ワクチン																
実施主体	市 町 村																		
対 象	中学1年生から 高校1年生の女子	0歳から4歳の乳幼児																	
負担割合	府1/2	市町村1/2	自己負担なし																
担当課名	健康対策課 健康づくり担当 感染症担当	課・担当 電話番号	075-414-4724 075-414-4734																

平成23年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	がん対策推進事業費		
予算額	1, 193, 750千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>新たに設置するがん対策推進府民会議の下、検診受診率の向上等に向けた府民運動を展開するとともに、適切な治療を行うために医療機器を整備</p> <p>2 事業概要</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>(1) がん対策府民運動の展開 37, 500千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ○がん対策推進府民会議の設置・運営 <ul style="list-style-type: none"> ・「がん対策推進府民会議」を核に、検診受診率向上等の府民運動を、効果を検証しながら体系的・総合的に展開 ○100万人がん検診推進運動の実施等 <ul style="list-style-type: none"> ・検診受診率の向上を図るため、市町村や職場を通じた啓発や検診状況を把握するための調査を実施 ○がん患者への相談機能の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・患者や家族の不安解消に向け相談体制を充実 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>(2) 医療体制の充実・強化 599, 250千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ○がん診療特別強化事業等 <ul style="list-style-type: none"> ・拠点・連携病院を中心とした医療水準向上のための機器整備等 ・推進病院等において早期にがんを発見するための検査機器、療養患者を支援するための機器整備 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>(3) 予 防 557, 000千円 (再掲)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○子宮頸がんの予防 <ul style="list-style-type: none"> ・市町村が実施するワクチン接種促進事業に対する助成 </div>		
担当課名	健康対策課 健康づくり担当 疾病対策担当	課・担当 電話番号	075-414-4724 075-414-4725

平成23年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部・医科大学

事業名	総合医師確保対策費								
予算額	1,393,693千円	新規・継続の別	新規・継続						
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 医師の確保が困難な地域等における医療体制を確保するため、病・学・公が協働、連携し、総合的な医師確保対策の充実・強化を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>◎ 医師バンクの充実 842,810千円</p> <p>(1) 京都府地域医療支援センターの設置(60,000千円)【31-(1)】 ▷ 医師確保困難地域の医師のあっせん、キャリア形成支援</p> <p>(2) 中堅医師の確保 (88,000千円) ▷ 地域医療従事医師に対する研修・研究支援 ▷ 「特命病院助教」の設置〈医科大学〉</p> <p>(3) 指導医の確保 (89,050千円) ▷ 指導医の派遣経費を派遣元病院に対して補助 ▷ 医師確保助教枠の設置〈医科大学〉</p> <p>(4) 若手医師の確保 (600,660千円)〈医科大学〉</p> <p>(5) 女性、退職医師の復職支援 (3,600千円)</p> <p>(6) 医師バンクの運営 (1,500千円)</p> <p>◎ 地域医療を担う若手医師の育成 280,744千円</p> <p>(1) 医学教育用機器の整備 (100,000千円)【31-(1)】</p> <p>(2) 地域医療確保奨学金制度 (88,200千円)</p> <table border="1" data-bbox="411 1406 1417 1563"> <tr> <td>貸与対象者</td> <td>専門研修医、臨床研修医、大学院生、大学生</td> </tr> <tr> <td>貸与額</td> <td>月額15万円 (産婦人科、小児科等の特定診療科は月額5万円加算)</td> </tr> <tr> <td>貸与枠</td> <td>47名</td> </tr> </table> <p>(3) 地域医療体験プログラムの推進 (11,000千円)</p> <p>(4) 北部勤務医師の府内医科大学院学費免除制度 (24,200千円)</p> <p>(5) 地域医療を担う人材の育成 (57,344千円)</p> <p>◎ 救急勤務・産科医等確保支援 270,139千円【31-(2)】 ・地域の救急勤務医、産科医等の確保に対する補助</p>			貸与対象者	専門研修医、臨床研修医、大学院生、大学生	貸与額	月額15万円 (産婦人科、小児科等の特定診療科は月額5万円加算)	貸与枠	47名
貸与対象者	専門研修医、臨床研修医、大学院生、大学生								
貸与額	月額15万円 (産婦人科、小児科等の特定診療科は月額5万円加算)								
貸与枠	47名								
担当課名	京都府立医科大学 管理課 健康福祉部医療課 地域医療担当 " 府立病院担当	課・担当 電話番号	075-251-5211 075-414-4744 075-414-4750						

平成23年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	<p style="text-align: center;">地域医療支援センター設置費 医学教育機器整備費</p>		
予算額	160,000千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 10px;"> <p>目的 対象 方法等</p> </div>	<p>1 地域医療支援センターの設置(60,000千円)</p> <p>(1) 趣 旨 医師確保困難地域の医師の需給調整、キャリア形成支援を行うため、府、京都大学、府立医科大学等が連携して、地域医療支援センターを設置</p> <p>(2) 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 府内各地域における必要医師数の調査集計 ・ 上記調査に基づく医師の需給・配置調整 ・ 他府県から府内に転入する医師等のキャリア形成支援 <p>2 医学教育機器の整備(100,000千円)</p> <p>(1) 趣 旨 地域医療に貢献する医師の教育・研修環境の充実を図るため、京都大学に医学教育用の機器を整備</p> <p>(2) 事業概要 医学生や臨床研修医が行う医学教育トレーニング等に使用する機器整備に対する補助</p>		
担当課名	医療課 地域医療担当	課・担当 電話番号	075-414-4744

平成23年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	救急勤務医・産科医等確保支援事業費																		
予算額	270,139千円	新規・継続の別	継続																
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 地域の救急及び産科医療を確保するため、救急勤務医、産科医等に対する支援を実施するなど、地域医療体制の充実を図る。</p> <p>2 事業概要 医師等への手当を支給する医療機関等（府立病院を含む）に対して、支給額のうち2/3を補助 （国1/3、府1/3）</p> <table border="1" data-bbox="453 1081 1356 1767"> <tr> <td data-bbox="453 1081 1015 1137">救急勤務医手当（188,188千円）</td> <td data-bbox="1015 1081 1356 1137"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="453 1137 1356 1294"> 【対象者】 救急医療に従事する医師 ▶ 休日昼間 13,570円（医師1人・救急勤務1回につき） ▶ 夜間 18,659円（同上） </td> <td data-bbox="453 1294 1356 1339"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="453 1339 1015 1395">分娩取扱手当（76,485千円）</td> <td data-bbox="1015 1339 1356 1395"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="453 1395 1356 1451"> 【対象者】 産科・産婦人科医師及び助産師 ▶ 取扱1件 10,000円 </td> <td data-bbox="453 1451 1356 1496"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="453 1496 1015 1552">産科後期研修医手当（4,000千円）</td> <td data-bbox="1015 1496 1356 1552"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="453 1552 1356 1619"> 【対象者】 後期研修医で産科・産婦人科を選択する者 ▶ 月額 50,000円 </td> <td data-bbox="453 1619 1356 1664"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="453 1664 1015 1720">新生児医療担当医手当（1,466千円）</td> <td data-bbox="1015 1664 1356 1720"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="453 1720 1356 1767"> 【対象者】 出生後集中治療室に入る新生児を担当する医師 ▶ 新生児1人 10,000円 </td> <td data-bbox="453 1767 1356 1812"></td> </tr> </table>			救急勤務医手当 （188,188千円）		【対象者】 救急医療に従事する医師 ▶ 休日昼間 13,570円（医師1人・救急勤務1回につき） ▶ 夜間 18,659円（同上）		分娩取扱手当 （76,485千円）		【対象者】 産科・産婦人科医師及び助産師 ▶ 取扱1件 10,000円		産科後期研修医手当 （4,000千円）		【対象者】 後期研修医で産科・産婦人科を選択する者 ▶ 月額 50,000円		新生児医療担当医手当 （1,466千円）		【対象者】 出生後集中治療室に入る新生児を担当する医師 ▶ 新生児1人 10,000円	
救急勤務医手当 （188,188千円）																			
【対象者】 救急医療に従事する医師 ▶ 休日昼間 13,570円（医師1人・救急勤務1回につき） ▶ 夜間 18,659円（同上）																			
分娩取扱手当 （76,485千円）																			
【対象者】 産科・産婦人科医師及び助産師 ▶ 取扱1件 10,000円																			
産科後期研修医手当 （4,000千円）																			
【対象者】 後期研修医で産科・産婦人科を選択する者 ▶ 月額 50,000円																			
新生児医療担当医手当 （1,466千円）																			
【対象者】 出生後集中治療室に入る新生児を担当する医師 ▶ 新生児1人 10,000円																			
担当課名	医療課 地域医療担当	課・担当 電話番号	075-414-4744																

平成23年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	医療施設耐震化推進事業費		
予算額	1,504,985千円	新規・継続の別	継続
<p>事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>目的 対象 方法等</p> </div>	<p>1 趣 旨</p> <p>地震災害等の発生時において、重篤な患者の集中が想定される災害拠点病院や救命救急センター等の耐震化整備を推進</p> <p>2 事業概要</p> <p>医療施設耐震化特例基金を活用し、府内の医療施設のうち未耐震の病院が実施する耐震化のための新築建替、改築及び耐震補強工事に要する経費に助成</p> <p>3 実施箇所</p> <p>京都府指定の災害拠点病院、救命救急センター（3次救急病院）、2次救急病院のうち未耐震の病院 10箇所</p>		
担当課名	医療課 地域医療担当	課・担当 電話番号	075-414-4744

平成23年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	丹後地域医療再生事業費																
予算額	120,000千円	新規・継続の別	新規														
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>医療過疎が進む丹後医療圏において、地元医療関係機関等の協働・連携を促進するとともに、人材育成と医療機関の機能向上を支援することにより、丹後医療圏の医療提供体制を強化</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">(1) 医師確保・定着特別対策</td> <td>30,000千円</td> </tr> <tr> <td>・ 高度医療研修等キャリア形成の支援</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 看護師確保・定着特別対策</td> <td>20,000千円</td> </tr> <tr> <td>・ 北部地域看護職員確保対策拠点の整備</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(3) 地域の医療提供体制の整備</td> <td>70,000千円</td> </tr> <tr> <td>・ 病院間搬送のネットワーク化</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 診療所設備の高度化</td> <td></td> </tr> </table>			(1) 医師確保・定着特別対策	30,000千円	・ 高度医療研修等キャリア形成の支援		(2) 看護師確保・定着特別対策	20,000千円	・ 北部地域看護職員確保対策拠点の整備		(3) 地域の医療提供体制の整備	70,000千円	・ 病院間搬送のネットワーク化		・ 診療所設備の高度化	
(1) 医師確保・定着特別対策	30,000千円																
・ 高度医療研修等キャリア形成の支援																	
(2) 看護師確保・定着特別対策	20,000千円																
・ 北部地域看護職員確保対策拠点の整備																	
(3) 地域の医療提供体制の整備	70,000千円																
・ 病院間搬送のネットワーク化																	
・ 診療所設備の高度化																	
目的 対象 方法等																	
担当課名	医療課 府立病院担当	課・担当 電話番号	075-414-4751														

平成23年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	障害者地域生活支援事業費		
予算額	863,427千円	新規・継続の別	継 続
事業内容 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 目的 対象 方法等 </div>	1 趣 旨 障害者の地域生活に対する支援策を実施 2 事業内容 (単位:千円)		
	内 容		予 算 額
	● 発達障害者支援事業費 発達障害者に対する支援・相談を実施 ・発達障害者支援センター「はばたき」(京田辺市) ・圏域支援センター(6箇所)		45,100
	● 高次脳機能障害者支援事業費 府リハビリテーション支援センターにコーディネーターを配置し、相談(電話・面談)、研修、情報提供及び啓発等を実施		4,400
	● 市町村地域生活支援事業費 市町村が実施する相談支援、コミュニケーション支援、日常生活用具給付事業等に対する補助		649,944
● その他の事業 IT活用障害者就労支援事業費、中途失明者指導訓練事業費、盲ろう者通訳介助員派遣事業費等		163,983	
担当課名	障害者支援課 企画担当 計画・地域支援担当 認定・精神担当 福祉サービス担当 社会参加担当	課・担当電話番号	075-414-4611 075-414-4598 075-414-4732 075-414-4596 075-414-4603

平成23年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	障害者福祉サービス等利用支援事業費																				
予算額	169,262千円	新規・継続の別	継続																		
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 障害者の在宅福祉サービス利用等における自己負担額の増加等に対し、国制度を補完するため、府独自の支援策を実施</p> <p>2 事業概要 (単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="418 931 1441 1816"> <thead> <tr> <th>事業区分</th> <th>事業概要</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○自立支援医療</td> <td>・負担上限を国基準の1/2 ・国制度にない所得階層を設定</td> <td>139,937</td> </tr> <tr> <td>○補装具給付</td> <td>・市町村民税課税世帯のうち一定の所得階層以下について負担上限額を国基準の1/2に設定</td> <td>2,481</td> </tr> <tr> <td>○総合上限制度</td> <td>・在宅福祉サービス、自立支援医療、補装具給付を重複利用する場合の合計負担額に上限を設定</td> <td>1,253</td> </tr> <tr> <td>○施設入所の知的障害児(者)の医療費</td> <td>・自己負担を3割から1割に軽減</td> <td>3,591</td> </tr> <tr> <td>○自立支援医療特別対策</td> <td>・障害に伴う身体機能の低下を補うために生命維持に大きく関わる医療を継続的に受けている身体障害者の医療費を助成(在宅酸素療法等)</td> <td>22,000</td> </tr> </tbody> </table>			事業区分	事業概要	予算額	○自立支援医療	・負担上限を国基準の1/2 ・国制度にない所得階層を設定	139,937	○補装具給付	・市町村民税課税世帯のうち一定の所得階層以下について負担上限額を国基準の1/2に設定	2,481	○総合上限制度	・在宅福祉サービス、自立支援医療、補装具給付を重複利用する場合の合計負担額に上限を設定	1,253	○施設入所の知的障害児(者)の医療費	・自己負担を3割から1割に軽減	3,591	○自立支援医療特別対策	・障害に伴う身体機能の低下を補うために生命維持に大きく関わる医療を継続的に受けている身体障害者の医療費を助成(在宅酸素療法等)	22,000
	事業区分	事業概要	予算額																		
○自立支援医療	・負担上限を国基準の1/2 ・国制度にない所得階層を設定	139,937																			
○補装具給付	・市町村民税課税世帯のうち一定の所得階層以下について負担上限額を国基準の1/2に設定	2,481																			
○総合上限制度	・在宅福祉サービス、自立支援医療、補装具給付を重複利用する場合の合計負担額に上限を設定	1,253																			
○施設入所の知的障害児(者)の医療費	・自己負担を3割から1割に軽減	3,591																			
○自立支援医療特別対策	・障害に伴う身体機能の低下を補うために生命維持に大きく関わる医療を継続的に受けている身体障害者の医療費を助成(在宅酸素療法等)	22,000																			
担当課名	障害者支援課 福祉サービス担当	課・担当 電話番号	075-414-4600																		

平成23年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	障害児福祉サービス等利用支援事業費																																										
予算額	2,740千円	新規・継続の別	継続																																								
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 障害児施設利用に係る保護者の急激な負担増に対し、子育て支援・激変緩和の観点から、府独自軽減策を実施</p> <p>2 事業概要 ◇ 利用者負担額<例> 食費等実費負担含む (単位：円/月)</p> <table border="1" data-bbox="470 824 1356 1697"> <thead> <tr> <th colspan="2">階 層 区 分</th> <th>府</th> <th>国</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">通 所</td> <td>市町村民税 非課税世帯</td> <td>母子家庭等</td> <td>0</td> <td>1,540</td> </tr> <tr> <td></td> <td>低所得2 (障害年金1級等)</td> <td>1,540</td> <td>1,540</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">施 設</td> <td rowspan="3">市町村民税 課税世帯</td> <td>一般 (均等割のみ)</td> <td>2,040</td> <td rowspan="3">9,660</td> </tr> <tr> <td>(8~16万円未満)</td> <td>9,060</td> </tr> <tr> <td>(16~23.5万円未満)</td> <td>9,660</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">入 所</td> <td rowspan="2">市町村民税 非課税世帯</td> <td>母子家庭等</td> <td>0</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>低所得2 (障害年金1級等)</td> <td>1,000</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">施 設</td> <td rowspan="3">市町村民税 課税世帯</td> <td>一般 (均等割のみ)</td> <td>2,000</td> <td rowspan="3">10,300</td> </tr> <tr> <td>(8~16万円未満)</td> <td>9,000</td> </tr> <tr> <td>(16~23.5万円未満)</td> <td>10,300</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 通所施設については、月22日利用の場合 ※ 生活保護世帯については、負担0円 ※ 市町村民税非課税世帯は、平成22年度からサービス利用に係る利用者負担はなくなるが、食費等実費負担は従前どおり</p>			階 層 区 分		府	国	通 所	市町村民税 非課税世帯	母子家庭等	0	1,540		低所得2 (障害年金1級等)	1,540	1,540	施 設	市町村民税 課税世帯	一般 (均等割のみ)	2,040	9,660	(8~16万円未満)	9,060	(16~23.5万円未満)	9,660	入 所	市町村民税 非課税世帯	母子家庭等	0	1,000		低所得2 (障害年金1級等)	1,000	1,000	施 設	市町村民税 課税世帯	一般 (均等割のみ)	2,000	10,300	(8~16万円未満)	9,000	(16~23.5万円未満)	10,300
	階 層 区 分		府	国																																							
通 所	市町村民税 非課税世帯	母子家庭等	0	1,540																																							
		低所得2 (障害年金1級等)	1,540	1,540																																							
施 設	市町村民税 課税世帯	一般 (均等割のみ)	2,040	9,660																																							
		(8~16万円未満)	9,060																																								
		(16~23.5万円未満)	9,660																																								
入 所	市町村民税 非課税世帯	母子家庭等	0	1,000																																							
			低所得2 (障害年金1級等)	1,000	1,000																																						
施 設	市町村民税 課税世帯	一般 (均等割のみ)	2,000	10,300																																							
		(8~16万円未満)	9,000																																								
		(16~23.5万円未満)	10,300																																								
担当課名	障害者支援課 福祉サービス担当	課・担当 電話番号	075-414-4600																																								

平成23年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	「ゆめこうば」支援事業費																										
予算額	16,500千円	新規・継続の別	継続																								
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>就労意欲がある障害者に雇用の場を確保するため、障害者雇用を前提に起業した事業所に助成を行い、障害者雇用を促進</p> <p>また、障害者の職業能力を開発し、福祉的就労から一般就労への移行を促すために、施設入所・通所者を対象に就労訓練及び企業実習を実施</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) ゆめこうば支援事業</p> <table border="1" data-bbox="405 1025 1458 1451"> <tr> <td>事業内容</td> <td>・就労指導等を行うジョブパートナーを配置した就労意欲のある5名程度の障害者のグループ（ゆめこうば）を単位として助成 ・新たに「ゆめこうば協議会」を設置し、各グループの連携強化、人材育成や事業拡大を支援</td> </tr> <tr> <td>事業主体</td> <td>障害者による事業体（授産施設、共同作業所等がバックアップ）</td> </tr> <tr> <td>補助対象</td> <td>ジョブパートナーの人件費等</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td>府1/2 市町村1/2</td> </tr> <tr> <td>事業例</td> <td>喫茶、物流管理、ビルメンテナンス等</td> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>13,000千円</td> </tr> </table> <p>(2) 就労訓練支援事業</p> <table border="1" data-bbox="405 1547 1458 1827"> <tr> <td>事業内容</td> <td>施設に在籍しながら、就労訓練・企業実習を実施</td> </tr> <tr> <td>事業主体</td> <td>社会福祉法人</td> </tr> <tr> <td>補助対象</td> <td>就労訓練（2ヶ月）、企業実習（20日を上限）に要する経費</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td>府 10/10</td> </tr> <tr> <td>事業例</td> <td>農作業（花きの育苗）、家事援助に必要な訓練</td> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>3,500千円</td> </tr> </table>			事業内容	・就労指導等を行うジョブパートナーを配置した就労意欲のある5名程度の障害者のグループ（ゆめこうば）を単位として助成 ・新たに「ゆめこうば協議会」を設置し、各グループの連携強化、人材育成や事業拡大を支援	事業主体	障害者による事業体（授産施設、共同作業所等がバックアップ）	補助対象	ジョブパートナーの人件費等	補助率	府1/2 市町村1/2	事業例	喫茶、物流管理、ビルメンテナンス等	予算額	13,000千円	事業内容	施設に在籍しながら、就労訓練・企業実習を実施	事業主体	社会福祉法人	補助対象	就労訓練（2ヶ月）、企業実習（20日を上限）に要する経費	補助率	府 10/10	事業例	農作業（花きの育苗）、家事援助に必要な訓練	予算額	3,500千円
事業内容	・就労指導等を行うジョブパートナーを配置した就労意欲のある5名程度の障害者のグループ（ゆめこうば）を単位として助成 ・新たに「ゆめこうば協議会」を設置し、各グループの連携強化、人材育成や事業拡大を支援																										
事業主体	障害者による事業体（授産施設、共同作業所等がバックアップ）																										
補助対象	ジョブパートナーの人件費等																										
補助率	府1/2 市町村1/2																										
事業例	喫茶、物流管理、ビルメンテナンス等																										
予算額	13,000千円																										
事業内容	施設に在籍しながら、就労訓練・企業実習を実施																										
事業主体	社会福祉法人																										
補助対象	就労訓練（2ヶ月）、企業実習（20日を上限）に要する経費																										
補助率	府 10/10																										
事業例	農作業（花きの育苗）、家事援助に必要な訓練																										
予算額	3,500千円																										
担当課名	障害者支援課 社会参加担当	課・担当 電話番号	075-414-4601																								

平成23年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	「府庁ゆめこうば」推進事業費		
予算額	14,100千円	新規・継続の別	継続
事業内容 [目的 対象 方法等]	<p>1 趣 旨 府が知的障害者を非常勤職員として直接雇用するとともに、障害者雇用を行う社会福祉法人等に業務を委託することにより、障害者雇用を促進</p> <p>2 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本庁における文書仕分け・配布等 非常勤職員として4名程度の障害者を雇用して実施 ・地域機関における庁舎清掃等 障害者を雇用する社会福祉法人等に委託して実施 <p>▶ 雇用人数 6名程度</p> <p>▶ 対象経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務経費（人件費等） ・指導員（ジョブパートナー）配置経費 		
担当課名	障害者支援課 社会参加担当	課・担当 電話番号	075-414-4603

平成23年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	「京都とっておきの芸術祭」開催費 「ほっとはあと製品」応援事業費(アートフリーマーケット)		
予算額	9,500千円	新規・継続の別	新規・継続
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 「京都とっておきの芸術祭」開催費 (8,000千円)</p> <p>(1) 趣 旨 障害者の社会参加・自立の促進と障害に対する理解を深めるため、障害者アート展を開催</p> <p>(2) 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催時期 平成23年11月上旬(国民文化祭開催期間中) ・事業内容 府内外の評価の高い障害者アートの展示 府内の障害者を対象とした公募展(継続) 絵画、陶芸、書、俳句、川柳、写真、諸工芸の7部門 <p>2 「ほっとはあと製品」応援事業費(1,500千円)</p> <p>(1) 趣 旨 工賃アップを図るため、効果的な取組の普及・推進好事例発表、展示・即売会を実施</p> <p>(2) 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催時期 平成23年10月～11月(国民文化祭開催期間中) ・事業内容 障害者アートの作品を活用したほっとはあと製品の販売等を実施 		
担当課名	障害者支援課 社会参加担当	課・担当電話番号	075-414-4603

平成23年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	重度障害児（者）在宅生活支援事業費												
予算額	15,000千円	新規・継続の別	継続										
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>医療的ケアが必要な重度心身障害児（者）に対するサービス提供体制を充実し、当事者や家族の負担を軽減</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>医療的ケア…人工呼吸器や気管切開による痰吸引、経管栄養（胃ろう等）、導尿等の医療行為</p> </div> <p>2 事業概要</p> <table border="1" data-bbox="392 1272 1458 1711"> <tr> <td>事業内容</td> <td>看護師の配置等により、医療的ケアの必要な重度障害者等の受入を推進する生活介護事業所等に対する助成</td> </tr> <tr> <td>事業主体</td> <td>市 町 村</td> </tr> <tr> <td>補助対象事業</td> <td>看護師加配経費、設備整備費等</td> </tr> <tr> <td>補助対象施設</td> <td>生活介護事業所等（10箇所程度）</td> </tr> <tr> <td>負担割合</td> <td>府1/2 市町村1/2</td> </tr> </table>			事業内容	看護師の配置等により、医療的ケアの必要な重度障害者等の受入を推進する生活介護事業所等に対する助成	事業主体	市 町 村	補助対象事業	看護師加配経費、設備整備費等	補助対象施設	生活介護事業所等（10箇所程度）	負担割合	府1/2 市町村1/2
事業内容	看護師の配置等により、医療的ケアの必要な重度障害者等の受入を推進する生活介護事業所等に対する助成												
事業主体	市 町 村												
補助対象事業	看護師加配経費、設備整備費等												
補助対象施設	生活介護事業所等（10箇所程度）												
負担割合	府1/2 市町村1/2												
担当課名	障害者支援課 福祉サービス担当	課・担当 電話番号	075-414-4596										

平成23年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	発達障害児早期発見・早期療育支援事業費																								
予算額	23,460千円	新規・継続の別	継続																						
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 発達障害児の早期発見・早期療育を行うため、市町村等と共同して保育所・幼稚園における5歳児を対象にしたスクリーニングや事後支援等を実施 また、就学へスムーズに移行できるよう、適切な支援体制を構築</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 発達障害者支援体制整備検討委員会分科会の設置 700千円</p> <p>(2) 専門的・広域的事業 5,000千円</p> <table border="1" data-bbox="395 994 1418 1218"> <tr> <td>技術指導</td> <td>市町村事業の進め方、人員配置等の指導</td> </tr> <tr> <td>発達クリニック</td> <td>医療面からの専門的チェック・相談</td> </tr> <tr> <td>研修・啓発</td> <td>保育士・幼稚園教諭等に対する研修、府民に対する啓発</td> </tr> </table> <p>(3) 保護者支援・就学支援の強化 1,700千円</p> <table border="1" data-bbox="395 1312 1418 1608"> <tr> <td>保護者支援</td> <td>ペアレントメンターの養成</td> </tr> <tr> <td>発達クリニック</td> <td>就学後児童に対する医療面からの専門的チェック・相談</td> </tr> <tr> <td>連携強化</td> <td>保健と教育をはじめとする関係機関の連携をコーディネート</td> </tr> <tr> <td>就学児童支援</td> <td>就学後サポートクラスの設置</td> </tr> </table> <p>(4) 市町村に対する支援 16,060千円</p> <table border="1" data-bbox="395 1697 1418 1993"> <tr> <td>補助対象事業</td> <td>保健所・幼稚園におけるスクリーニング、相談、事後支援</td> </tr> <tr> <td>補助対象経費</td> <td>医師・臨床心理士等の謝金・旅費</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td>1/2</td> </tr> <tr> <td>実施市町村数</td> <td>25市町村</td> </tr> </table>			技術指導	市町村事業の進め方、人員配置等の指導	発達クリニック	医療面からの専門的チェック・相談	研修・啓発	保育士・幼稚園教諭等に対する研修、府民に対する啓発	保護者支援	ペアレントメンターの養成	発達クリニック	就学後児童に対する医療面からの専門的チェック・相談	連携強化	保健と教育をはじめとする関係機関の連携をコーディネート	就学児童支援	就学後サポートクラスの設置	補助対象事業	保健所・幼稚園におけるスクリーニング、相談、事後支援	補助対象経費	医師・臨床心理士等の謝金・旅費	補助率	1/2	実施市町村数	25市町村
技術指導	市町村事業の進め方、人員配置等の指導																								
発達クリニック	医療面からの専門的チェック・相談																								
研修・啓発	保育士・幼稚園教諭等に対する研修、府民に対する啓発																								
保護者支援	ペアレントメンターの養成																								
発達クリニック	就学後児童に対する医療面からの専門的チェック・相談																								
連携強化	保健と教育をはじめとする関係機関の連携をコーディネート																								
就学児童支援	就学後サポートクラスの設置																								
補助対象事業	保健所・幼稚園におけるスクリーニング、相談、事後支援																								
補助対象経費	医師・臨床心理士等の謝金・旅費																								
補助率	1/2																								
実施市町村数	25市町村																								
担当課名	障害者支援課 認定・精神担当	課・担当 電話番号	075-414-4732																						

平成23年度 当初予算案主要事項

府民生活部・健康福祉部

事業名	自殺対策総合推進事業費		
予算額	85,690千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣 旨 自殺者数が依然高い水準で推移している厳しい状況の中、自殺ストップセンターを核として、関係機関相互の連携により、これまでの「5つの柱」にうつ病対策を加え、総合的な自殺対策を推進		
	2 事業概要		
	(1) 自殺ストップセンターによる対応		
	事業内容		予算額(千円)
	・電話相談、面接相談の実施 ・「いのちのサポートチーム」(弁護士、ソーシャルワーカー等)を編成し、相談内容に応じて協働して対応		21,384
	(2) ハイリスク者へのアプローチ		
	事業内容		予算額(千円)
	○相談支援強化事業 ・弁護士による労働相談、メンタルヘルス相談の実施 ・多重債務相談の実施、働く人のメンタルヘルス対策		5,706
	(3) 自殺予防の気運の醸成		
	事業内容		予算額(千円)
	○広報・啓発促進事業 ・新聞広告等の実施 ・シンポジウムの開催		4,500
	(4) 人的基盤の整備		
	事業内容		予算額(千円)
	○対応力向上支援事業 ・企業等労務管理者等への臨床心理士の派遣 ・かかりつけ医に対するうつ病対応力向上研修の実施		3,100
(5) 地域活動の強化			
事業内容		予算額(千円)	
○市町村、団体支援事業 ・市町村が実施する自殺予防対策事業を支援 ・いのちの電話、自死遺族団体等民間団体への支援		36,000	
(6) うつ病対策			
事業内容		予算額(千円)	
○うつ病に対する医療等の支援体制の強化 ・精神科医と一般かかりつけ医の連携強化 ・精神医療関係者への研修 ・認知行動療法等の先進的療法の普及		15,000	
担当課名	消費生活安全センター 相談・情報担当 障害者支援課 認定・精神担当	課・担当 電話番号	075-671-0030 075-414-4732

平成23年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部
農林水産部

事業名	きょうと「食の安心・安全」確保事業費		
予算額	30,313千円	新規・継続の別	継続
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>1 趣旨 多発する食品偽装や残留農薬等、府民の食への不安が高まる中、関係部局が連携し、食品表示の適正化、食品衛生監視指導等を強化することにより、府民の食への信頼の回復を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>○ 食品表示パトロール 2,000千円 産地偽装など食品表示に関する事件が多発する中、関係職員（農林水産・健康福祉・府民生活）が合同巡回調査を実施することにより、違反事実に効率的かつ迅速に対応</p> <p>○ 食品衛生監視指導 14,198千円 食品衛生推進員「京の食“安全見はり番”」等による自主衛生管理の推進、食品衛生監視機動班による事業者への監視・指導の実施や食品等の残留農薬、添加物等の検査体制を充実</p> <p>○ 食品検査 4,538千円 府内に流通している食品等の検査を行い、その結果を定期的に公表</p> <p>○ 遺伝子組換え食品検査 4,872千円 DNA検査機器により、遺伝子組換え食品の分析を行うとともに、表示内容の検査を実施</p> <p>○ 拠点保健所業務管理基準（GLP）導入 4,705千円 GLP（業務管理基準）の導入により、精度管理体制を構築するとともに、検証体制を整備</p>		
担当課名	生活衛生課 食の安心・安全推進課	食品衛生担当 食の安全担当	課・担当 電話番号 075-414-4773 075-414-5654

平成23年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	薬物乱用防止対策費		
予算額	3,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>行政・業界団体・民間団体等府民の幅広い協力の下、薬物乱用防止対策を推進</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 「薬物乱用防止情報センター」の設置</p> <p>薬物乱用に係る情報を一元管理する情報センターの設置・運営</p> <p>(2) 啓発・教育の推進</p> <p>学校関係者を中心に薬物乱用防止指導員を増員するとともに、地域、学校等における啓発・教育活動を推進</p> <p>(3) 再乱用防止対策</p> <p>薬物依存者や家族等からの相談に対応するとともに、関係機関、関係団体と連携・協力して、薬物再乱用防止のための取組を推進</p> <p>(4) 推進体制の整備</p> <p>「薬物乱用防止行動府民会議」の設置、PTA、青少年団体、業界団体とのネットワーク構築など、推進体制を整備</p>		
担当課名	薬務課 指導・啓発担当	課・担当 電話番号	075-414-4786